

三重県文化財保護

令和6年度



2026.3

三重県教育委員会

例 言

- 1 本書は、三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課が令和6年度に実施した文化財保護事業をまとめたものである。
- 2 国史跡斎宮跡の発掘調査の詳細については、斎宮歴史博物館が年報として報告しているので、別途参照されたい。
- 3 市町文化財指定・解除及び文化財防火運動等は、市町教育委員会からの報告をもとに記載した。
- 4 本書記載の市町名・組織名は、各申請書等の記載名称を基本としている。

目 次

I	文化財の指定・登録	
1	国指定等文化財の指定等	1
2	市町指定文化財の指定等	4
3	三重県文化財保護審議会	5
II	県実施の調査・保護事業	
1	特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業	6
2	世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進事業	7
3	未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業	9
4	史 県内遺跡 発掘調査等事業	10
5	県内埋蔵文化財 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業	10
6	重文 三重県斎宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業	10
III	文化財補助事業等	
1	国庫補助事業	11
2	県費補助事業	19
3	民間団体による助成	21
IV	文化財の管理・普及	
1	登録審査	22
2	文化財の管理	22
3	国・県指定文化財に関する諸届等	32
4	文化財の公開・普及	35
V	修理事業報告	
	県指定有形文化財 木造多聞天立像（観菩提寺所蔵）の修理・分析	37

I 文化財の指定・登録

1 国指定等文化財の指定等

(1) 国宝（美術工芸品）の指定

【美術工芸品・考古資料】^{み え けんたからづかいちごうふんしゅつどはにわ}三重県宝塚一号墳出土埴輪

278 点

指定日：令和 6 年 8 月 27 日

所在地：三重県松阪市外五曲町

松阪市文化財センター

所有者：松阪市

時代：古墳時代

員数：8 点（船形埴輪 1 点、

冢形埴輪 3 点、

家形埴輪 4 点）

附 埴輪残欠 262 点、

土器・土製品 8 点

計 278 点



概要：宝塚 1 号墳は、松阪市宝塚町・光町に

またがる、伊勢湾を見渡せる丘陵上に位置している。墳丘全長 111m の前方後円墳で、古墳時代中期前葉の築造と推定され、隣接する 2 号墳とともに「宝塚古墳」として昭和 7（1932）年に国指定史跡に指定された。平成 11 年度（1999）から平成 14 年度（2002）にかけて、史跡整備のため松阪市教育委員会が発掘調査し、前方部と土橋でつながる島状の造り出しからは多種多量の埴輪が出土した。出土品は平成 18（2006）年 6 月に「三重県宝塚一号墳出土品」として 170 点、附 101 点が重要文化財に指定され、その後の保存修理事業によって平成 23（2011）年 6 月に 170 点、附 106 点に員数変更されている。今回、重要文化財に指定された埴輪のうち、学術的に特に重要な船形埴輪 1 点、冢形埴輪 3 点、家形埴輪 4 点が国宝となり、他の埴輪残欠 262 点および土器・土製品 8 点は国宝の附となった。

船形埴輪 全長 140cm、高さが 94cm ある極めて大形の埴輪。造形性、写実性に優れ、かつ残りの良い船形埴輪は古墳時代における大形船の具体的な姿を知る上で重要である。また船上には大刀、威杖、蓋をかたどった威儀具が立ち、このような首長の権威を象徴する造形や装飾は他に例がない。

冢形埴輪・家形埴輪 切妻造りの家形埴輪 3 点は、冢形埴輪とそれぞれが組となる。1 組には家のなかに水を引き入れ清めるための施設（導水施設）が、2 組には家のなかに井戸（湧水施設）がある。これらは古墳時代の水に関わる祭祀を復元するうえで学術的に重要である。残る 1 点の家形埴輪は、入母屋造りで、二階建てのように見える大型の豪華な建物を表現していると考えられ、そばに置かれた船形埴輪と関係がある可能性が高いものがある。

これらは造形性・写実性・装飾性に優れ、古墳時代の具体的な姿をあらわすとともに、水に関わる祭祀を具体的に表現した他に例のない埴輪であり、当時の葬送儀礼や埴輪祭祀を考えるうえで極めて高い学術的価値がある点から、国宝にふさわしいと評価された。

(2) 重要文化財（美術工芸品）の指定

【美術工芸品・彫刻】^{もくぞう あ み だ によらいりゅうぞう かいけいさく もくぞうじぞう ぼさつりゅうぞう}木造阿弥陀如来立像 快慶作・木造地藏菩薩立像 2 軀

指定日：令和 6 年 8 月 27 日

所在地：松阪市安楽町

所有者：安楽寺

時 代：鎌倉時代

員 数：2 軀

概 要：安楽寺は、櫛田川左岸の安楽町に所在する寺院である。阿弥陀如来の左足ほその墨書銘は「巧匠 法眼快慶」と推定され、快慶が法眼位であった時期（1208 年頃～1227 年以前）の作例と考えられ、優れた出来栄を示している。地藏菩薩は足ほそに削り直しがあり、本来銘文が記されていたかは不明だが、快慶が法眼位であった時期の作風を示している。



阿弥陀如来と地藏菩薩は同時に制作されたと考えられ、地藏菩薩台座の修理銘から、この 2 軀は奈良県奈良市にあった眉間寺から安楽寺に伝来したことがわかる。

(3) 重要文化財（美術工芸品）の追加指定

【美術工芸品・彫刻】^{もくぞう あ み だ によらいおびきょうじぞう つけたり もくぞうかんのんぼさつざぞう}木造阿弥陀如来及脇侍像 附 木造観音菩薩坐像 3 軀

指定日：令和 6 年 8 月 27 日

所在地：松阪市中町

所有者：清光寺

時 代：平安時代

員 数：2 軀 附 1 軀（3 軀のうち 1 軀が追加指定、1 軀が附追加指定）

概 要：清光寺は松阪市市街地に所在する寺院である。本尊の木造阿弥陀如来坐像は明治 45 年に重要文化財（彫刻）に指定されている。本堂中央に阿弥陀如来、向かって右に蓮台を捧げる観音菩薩、左に棒状の持物を執る勢至菩薩を安置し、死者を迎える来迎形の阿弥陀三尊を構成している。



勢至菩薩は阿弥陀如来と作風や表面仕上げが共通することから、阿弥陀如来と同じく平安時代後期の制作と考えられ重要文化財に追加指定された。観音菩薩は勢至菩薩に倣って江戸時代に補作されたと考えられ、三尊の一体として伝来し調和が図られていることから附指定された。

この 3 軀の仏像は、明治時代に清光寺の本堂が焼失した後、明治 44 年に本堂が再建される際に京都からもたらされたと伝わっている。

(4) 有形文化財（建造物）の登録

24-0332 きゅうこくてつめいしょうせん い せ おきつえききゅうすいとう 旧国鉄名松線伊勢奥津駅給水塔

1 基

登録日：令和6年12月3日

所在地：津市美杉町奥津

所有者：津市

建築年代：昭和10(1935)年

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

概要：国鉄名松線伊勢奥津駅は昭和10(1935)年に開業し、昭和40(1965)年まで蒸気機関車が走っていたが、現在はディーゼル車両が運行している。給水塔は伊勢奥津駅の線路車両止の西側に隣接して建っている。

2.8m四辺に鉄筋コンクリート造の柱を4本建て、頂部と中間を梁で繋いでいる。天端に設置された貯水槽は、円弧に加工した8枚の鋼板をリベット留めたものである。外径3.1m×高さ2.0mの円柱形を呈し、H鋼4本とL形鋼2本で底と側面を支えている。給水塔を覆う天蓋は、木製の垂木8本を傘状骨組みとする八角屋根としている。

伊勢奥津駅給水塔は、ディーゼル機関車に移行後も大きな改築を受けておらず、蒸気機関車が運行していた当時の景観を留めている。我が国の鉄道史上、価値が高く重要な工作物と評価され、国土の歴史的景観に寄与するものであることに加え、地域のランドマークとなるものである。



24-033 かずまぢや 数馬茶屋

1 棟

登録日：令和6年12月3日

所在地：伊賀市小田町

所有者：伊賀市

建設年代：昭和4(1929)年／昭和36(1961)年移築

登録基準：(一) 国土の歴史的景観に寄与しているもの

概要：数馬茶屋は県指定史跡「鍵屋の辻」の南の史跡公園内に東面して建つ休憩施設である。

数馬茶屋は、「かぎや」の筋向いにあった茶店の跡に伊賀越復讐遺跡保存会の発起で、当時上野町長であった田中善助や俳聖殿の棟梁を務めた森本源吉により昭和4(1929)年に完成した建物である。昭和36(1961)年に隣接する現在の史跡公園に移転修復され、市の観光施設として湯茶接待や土産物販売所として使用されてきた。

建物は入母屋造で、北側から東側にかけて庇が廻り、庇の北東角に柱はなく、腕木と桔木で支えている。東側を妻入玄関とし、室内は土間と板間、奥には床の間付きの和室があり、縁からは公園を望む。茶室を思わせる数寄屋造で、簀子天井、下地窓、無双窓などの意匠や自然木を使った床柱や梁が特徴である。

数馬茶屋は、史跡公園と調和し、歴史的な出来事を今に伝える記念碑的な施設として市民や観光客に親しまれている。



2 市町指定文化財の指定等

(1) 指定

市町	種別	名称	所在地	所有者・保持者	指定日
明和町	有形文化財 (彫刻)	木造大日如来坐像	多気郡明和町八木戸 249	薬師寺	R6.6.27
大台町	有形文化財 (考古資料)	異形局部磨製石器と異形 局部磨製石器発見事情記 録	多気郡大台町佐原 750 番地	大台町	R6.6.11
大台町	有形文化財 (考古資料)	出張遺跡出土品	多気郡大台町佐原 750 番地	大台町	R6.6.11
名張市	有形文化財 (彫刻)	木造小野三左衛門坐像	名張市南町 476	西方寺	R6.11.6
名張市	有形文化財 (彫刻)	木造泰山法印坐像	名張市赤目町一ノ井 412	極楽寺	R6.11.6
名張市	有形文化財 (彫刻)	木造岡村甚六坐像	名張市本町	個人	R6.11.6
名張市	有形文化財 (彫刻)	木造角田半兵衛坐像 附 富教絵図	名張市中町	個人	R6.11.6
名張市	有形文化財 (彫刻)	木造角田みか坐像	名張市中町	個人	R6.11.6
名張市	有形文化財 (彫刻)	木造角田富之坐像	名張市中町	個人	R6.11.6
四日市市	無形文化財 (工芸技術)	萬古焼(紫泥急須)	四日市市南いかるが町	個人	R7.2.10
津市	有形民俗文化財	獅子頭 天狗面 附 獅子頭箱 1 個、附 中野獅子舞関係文書 29 点	津市一身田中野 694 番地	宗教法人大乃己所神社	R7.3.19
明和町	史跡	高塚古墳群 1 号墳	多気郡明和町 898 ほか 9 筆	個人 (管理団体：明和町)	R7.3.24
伊賀市	有形文化財 (建造物)	波多岐神社本殿 附棟札 15 枚	伊賀市土橋 752 番地	宗教法人波多岐神社	R7.3.24
伊賀市	有形文化財 (建造物)	上野公園慰霊塔 附献詩碑 鉄製花台一对 手水塔	伊賀市上野丸之内 117 番 13	伊賀市	R7.3.24

(2) 追加指定

市町	種別	名称	所在地	所有者・保持者	指定日
大台町	有形文化財 (考古資料)	出張遺跡出土品	多気郡大台町佐原 750 番地	大台町	R6.6.27

(3) 指定解除

市町	種別	名称	所在地	所有者	解除日
松阪市	有形文化財 (彫刻)	木造阿弥陀如来立像	津市一身田上津部田 3060 三重県総合博物館	安楽寺	R6.8.27
松阪市	有形文化財 (彫刻)	木造地藏菩薩立像	津市一身田上津部田 3060 三重県総合博物館	安楽寺	R6.8.27
松阪市	有形文化財 (彫刻)	木造観音菩薩跪坐像	松阪市中町 2023	清光寺	R6.8.27
松阪市	有形文化財 (彫刻)	木造観音菩薩跪坐像	松阪市中町 2023	清光寺	R6.8.27
多気町	史跡	伝銅鐸出土地	多気郡多気町四疋田 239 番 地	四疋田区	R6.10.24
多気町	天然記念物	タラヨウ	多気郡多気町相可 1580 番 地 2	多気郡農業協同組合	R6.10.24

3 三重県文化財保護審議会

(1) 審議会委員（任期：令和6年9月24日～令和8年9月23日） ※所属は令和6年度

氏 名	担当分野	所 属
岡田 昌彰	建造物	近畿大学教授
富島 義幸	建造物	京都大学大学院教授
谷口 耕生	絵画・工芸	奈良国立博物館室長
永島 明子	絵画・工芸	京都国立博物館室長
門脇 むつみ	絵画・工芸	大阪大学大学院教授
大河内 智之	彫刻	奈良大学准教授
岡野 友彦	文書・典籍・歴史資料	皇學館大学教授
川崎 佐知子	文書・典籍・歴史資料	立命館大学教授
板井 正斉	民俗	皇學館大学教授
小早川 道子	民俗	中京大学准教授
小澤 毅	考古資料・史跡・埋蔵文化財	三重大学特任教授
高橋 知奈津	名勝・埋蔵文化財	奈良文化財研究所室長
森 誠一	天然記念物（動物）	岐阜協立大学教授
前迫 ゆり	天然記念物（植物）	奈良佐保短期大学副学長
道林 克禎	天然記念物（地質・地形）	名古屋大学大学院教授
浅野 聡	保存・活用	國學院大學教授

(2) 審議会

第1回	日 時	令和6年8月7日（水）13時30分～16時00分
	場 所	三重県庁 7階 教育委員室
	内 容	<p>○報告 令和6年度文化財保護事業について 国指定等文化財の指定等について 国・県指定文化財の現状変更等について</p> <p>○諮問 三重県指定文化財の一部解除について</p> <p>○審議 三重県指定文化財の一部解除について 多度大社の上げ馬神事について</p> <p>○答申 三重県指定文化財の一部解除について</p>
第2回	日 時	令和7年3月10日（月）13時30分～16時00分
	場 所	三重県庁 7階 教育委員室
	内 容	<p>○報告 国・県指定文化財の現状変更等について 県指定天然記念物の名称表記の取扱いについて 平成7年度に向けた多度大社の上げ馬神事の取組について</p> <p>○審議 県指定天然記念物 奥郷の寒椿「獅子頭」について その他</p>

Ⅱ 県実施の調査・保護事業

1 特天 カモシカ 天然記念物食害対策事業

【事業費 7,632,028 円（国 2/3 5,088,000 円、県 2,544,028 円）】

(1) 鈴鹿山地カモシカ保護地域通常調査

概ね 8 年に一度実施されるカモシカ保護地域特別調査の補完のため、特別調査が実施されない年度に、カモシカの生息状況や生息環境の年次変化を把握するための調査である。

調査指導員	富田靖男（元三重県立博物館長）、山本和彦（三重県文化財保護指導委員） 高柳 敦（京都大学大学院農学研究科准教授）、橋本幸彦（九州医療科学大学非常勤講師）			
現地調査員	いなべ市藤原町	坂倉 義行・三輪 英夫	菰 野 町	満田 学・森 豊
	いなべ市北勢町	小森 良一・出口 幸雄	四 日 市 市	正岡 茂・宮崎 勝男
	いなべ市大安町	伊藤 友貴・山田 忠俊	鈴 鹿 市	前田 有・伊藤 輝昭
連絡会議	開 催 日	令和6年6月30日（日）菰野町役場		

(2) 紀伊山地カモシカ保護地域 第 6 回特別調査

特別調査は、カモシカ保護地域におけるカモシカ個体群の安定的維持を目的とした保護管理施策の実施に際して必要となる基礎資料を得るため、生息状況及びその変動、生息環境の評価などを概ね 8 年に 1 度、2 年間をかけて定期的に実施しているモニタリング調査である。令和 6・7 年度で奈良県および和歌山県と合同で実施する。業務の効率化等を図るため、紀伊山地を共有している関係 3 県の中から幹事県を決め、今回の調査は奈良県が幹事県として調査委託に関する事務及び指導委員会の運営に関する事務を一括し実施した。

調査指導員	富田 靖男（元三重県立博物館長）、山本 和彦（三重県文化財指導委員） 橋本 幸彦（九州医療科学大学非常勤講師）、佐野 明（元三重県総合博物館職員）			
調査業務委託	奈良県 （再委託：（株）野生動物保護管理事務所）			
指導員会議	開 催 日	令和6年9月19日（木）、令和7年2月28日（金）		
	場 所	奈良県立橿原考古学研究所		

(3) 特別天然記念物カモシカ保護指導委員並びに保護行政担当者会議

全国の特別天然記念物カモシカの保護地域内およびその周辺における生息状況・個体群の動態、食害状況等について情報収集を行うとともに、今後の施策、食害対策等について協議する会議で、文化庁と開催地の地方公共団体が主催している。

開 催 日	令和 6 年 10 月 3 日（木）・4 日（金）			
場 所	会議：石川県庁（石川県） 現地視察：（石川県）			
参 加 者	山本 和彦、高柳 敦、中村 貴俊			

2 世界遺産熊野参詣道・無形文化遺産保存管理推進事業

【事業費 1,912 千円（県 1,912 千円）】

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」（平成16.7.7登録、平成28.10.24追加登録）の良好な保存管理のため、文化庁、奈良県・和歌山県、関係市町と連携した取組を行った。世界遺産の追加登録に向けて、学術調査を行うとともに、世界遺産講演会を開催した。また、「海女漁の技術」「神楽」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた気運醸成を図った。

(1) 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会【三重県負担金 220 千円】

① 趣旨と構成

『世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」三県協議会』（以下、三県協議会という）は、三重・奈良・和歌山の三県が、登録資産の保存・管理・活用の推進を目的に、平成17年度に設置した。会長・副会長・委員及び監事で組織されており、事務局は和歌山県（和歌山県地域振興部観光局）に置かれている。三重県における役職の構成は、以下のとおり。

副会長 一見勝之（三重県知事）

委 員 福永和伸（三重県教育委員会教育長）、河上敢二（熊野市長）、
中井克佳（紀北町教育委員会教育長）

監 事 坂井 哲（三重県教育委員会事務局育成支援・社会教育担当次長）

② 三県協議会総会

開催日時 令和6年6月11日（火）10:30～12:00

場 所 オンライン

議事内容 令和5年度の事業報告・決算・監査報告、令和6年度事業計画・予算案

事業計画 保全状況のモニタリング調査と保存管理の実施、専門委員会の開催、世界遺産20周年シンポジウムの開催、行政担当者会議の開催、普及啓発活動（「紀伊山地の参詣道ルール」の周知）、シンボルマークの利用促進

③ 三県協議会専門委員会

開催日時 令和6年10月3日（木）13:00～16:00

場 所 大阪府教育会館たかつガーデン（大阪府天王寺区東高津町7-11）

内 容 3県における令和5～6年度の災害、毀損、事故について、3県における登録20周年の取組について、追加登録に向けた取組について

開催日時 令和7年3月24日（月）10:00～12:00

場 所 大阪府教育会館たかつガーデン（大阪府天王寺区東高津町7-11）

内 容 3県における令和5～6年度の災害、毀損、事故について、八鬼山道隣接地におけるごみ処理施設建設について

④ 第11回 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」行政担当者会議

開催日時 令和7年2月27日（木）13時00分～17時00分

令和7年2月28日（金）9時00分～12時00分

場 所 串本町役場2階会議室（和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5）
大辺路・新田平見道、富山平見道（串本町和深、串本町田子）

内 容 テーマ：参詣道の維持管理の現状と課題

(2) 県内の世界遺産保存管理

① 三重県世界遺産保全推進協議会幹事会

開催日時 令和6年7月5日（金）10:00～12:00
場 所 三重県尾鷲庁舎（尾鷲市坂場西町1-1）
内 容 世界遺産熊野参詣道の保存管理に関する課題

② 世界遺産講演会

第1回

開催日時 令和6年8月10日（土）13:30～16:00
場 所 大紀町コンベンションホール（度会郡大紀町崎2200番地1）
内 容 「大紀町・三瀬坂峠と熊野参詣道伊勢路－世界遺産の新たな候補とこれから－」
出口眞市（三瀬坂峠を守る会 会長）
伊藤裕偉、宮原佑治、水谷侃司（三重県教育委員会）
参 加 者 50名

第2回

開催日時 令和7年2月8日（土）13:30～16:00
場 所 三重県立熊野古道センター映像ホール（尾鷲市向井12-4）
内 容 「尾鷲市の熊野参詣道伊勢路－世界遺産の新たな候補とこれから－」
脇田大輔（尾鷲市教育委員会）、伊藤裕偉、水谷侃司（三重県教育委員会）
参 加 者 40名

③ 追加候補資産の学術調査

令和5年度から令和8年度にかけて、世界遺産の追加登録を目指す市町に対し、技術的な支援を行うとともに、追加候補資産の学術的価値の評価を行い、調査報告書を刊行する。令和5年度は伊勢市～大紀町までの調査報告書『熊野参詣道伊勢路調査報告書Ⅱ（大紀町～尾鷲市）』を作成し、刊行及びHP(<https://www.pref.mie.lg.jp/SHABUN/HP/p0014100026.htm>)で公開した。

(3) 無形文化遺産に関する情報発信

① 三重・石川・福井3県海女漁合同パネル展示

開催	令和7年2月8日（土）～2月24日（月）	場 所	三重会場	南伊勢町町民文化会館
期間	令和7年2月14日（金）～2月27日（木）		石川会場	石川県立図書館
内容	三重・石川・福井3県の海女漁の習俗やその魅力を伝える展示及び三重県の海女漁の記録映像紹介			

② 海女映像展

開催期間			場所	
令和6年4月12日（金）	～	4月14日（日）	三重	イオンスタイル津南
令和6年4月18日（木）	～	4月21日（日）	埼玉	イオンレイクタウン
令和6年6月20日（木）	～	6月25日（火）	北海道	イオン札幌
令和6年9月6日（金）	～	9月10日（火）	福岡	イオン福岡
令和6年9月19日（木）	～	9月23日（月）	東京	イオンスタイル板橋
令和6年11月8日（金）	～	11月10日（日）	愛知	イオンモール熱田
令和6年12月6日（金）	～	12月8日（日）	京都	イオンモール京都桂川

3 未来へ伝えるみえのお祭りアーカイブ事業【事業費 3,700 千円（県 3,700 千円）】

(1) 映像記録作成

国・県指定の無形民俗文化財の映像記録を作成する。令和 6 年度は、ささら踊り、一之瀬獅子神楽の 2 について作成した。また、過去に撮影された 20 件の無形民俗文化財（久久志弥神社獅子舞、香良洲町の宮踊、牛蒡祭、かんこ踊（戸木）、かんこ踊（狹師町）、東大淀の御頭神事、一之瀬獅子神楽、植木神社祇園祭、八幡神社の若子祭、尾鷲ヤーヤ祭り、尾鷲九木浦の正月行事、お諏訪踊り、唐人おどり（須加神社例祭）、加太（中在家）のかんこ踊り、城田神社の御頭神事、有滝町の御頭神事、森区の御頭神事、豊玉神社の御頭神事、上社の御頭神事、下久具の御頭神事）の映像について、デジタル化し HP 用に再編集した映像を作成した。

委託：（株）コミュニケーションサービス

(2) みえ祭協力隊

県内の小・中・高生が無形民俗文化財を実際に体験取材し、その成果を発表する。令和 6 年度は国指定：安乗の人形芝居、県指定：東日野・西日野の大念仏、県指定：植木神社祇園祭、明和町指定：大淀の祇園祭、関の山車の 5 件の無形民俗文化財について、異校種交流として、それぞれの祭礼行事ごとに班を作り、各祭礼行事の体験取材、取材内容を取りまとめるワークショップ、成果を発表する「みえ祭会議」において、大学生のサポートを受けながら各班で協力して成果をとりまとめ、発表を行った。

① 募集方法（6月3日から6月28日まで）

インターネット（県電子申請システム）による申込を行った。25 名程度の募集定員に対し、96 名の応募があり、抽選で高校生 3 名、中学生 7 名、小学生 21 名を選定した。

② 事前説明会（7月6日）

対面・オンライン併用で、児童生徒及び保護者を対象とした事前説明会を実施。県内の無形民俗文化財の基礎知識や祭協力隊の活動の狙いについて説明し、事前学習を行った。

③ 体験取材（7月下旬から8月中旬まで）

県内 5 件の民俗文化財の保持団体にご協力いただき、それぞれの祭礼行事について現地で説明を受け、「山車を引く」「笛・太鼓の体験」「人形の実演」等、実際の行事を体験取材した。保持団体からは「祭りに関して様々な質問があり、熱心に体験取材に取り組んでいた。」等の声が寄せられた。

取材先：東日野の大念仏（四日市市）、関の山車（亀山市）、大淀の祇園祭（明和町）
安乗の人形芝居（志摩市）、植木神社の祇園祭（伊賀市）

④ ワークショップ（8月24日）【総文センター中研修室】

参加した児童・生徒が、体験取材を行った祭礼行事ごとに班に分かれ、皇學館大学生のサポートを得ながら取材内容を取りまとめ、各班で成果発表を行った。発表後は、皇學館大学の板井正斉教授より講評があり、県内の民俗文化財に関する解説が行われた。

⑤ 成果発表（10月23日）【総文センター視聴覚室】

県内の無形民俗文化財保持団体と行政担当者を対象とした「みえ祭会議 2024」において、祭礼行事ごとに取材成果を発表した。関係者からは、「新たな魅力の発見となった」「祭りの継承へのモチベーションが高まった」との声があった。

(3) みえ祭会議 2024（10月23日）【総文センター視聴覚室】

県内の無形民俗文化財保持団体と行政担当者を対象とし、各文化財が抱える課題等を意見交換できる場を設定した。令和 6 年度は上記みえ祭協力隊の成果発表のほか、関宿山車保存会の笠井聡氏、三重県総合博物館の福田良彦氏が民俗文化財の事例紹介を行い、各団体等の意見交換を行った。

4 史 県内遺跡 発掘調査等事業

【事業費 23,841 千円（国 1/2 10,765 千円・県 1/2 13,076 千円）】

- (1) 県営ほ場整備事業地内遺跡発掘調査【事業費 4,446 千円（国 1/2 2,223 千円・県 1/2 2,223 千円）】
 県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査費のうち、農家負担分補助事業。
 （県営ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査）

遺 跡 名	所 在 地	原 因	期 間	面積㎡	主要遺構、遺物
戸関遺跡ほか	鈴鹿市徳田町	高度水利機能確保基盤整備事業	R6.6.10～ R6.6.20	120	土坑、溝、ピット 弥生土器、土師器
松山遺跡	津市芸濃町	基幹水利施設ストックマネジメント事業	R6.12.2～ R6.12.12	285	土坑、溝、ピット 口クロ土師器、山茶碗
中樂山遺跡	伊勢市上地町	高度水利機能確保基盤整備事業	R6.9.10～ R7.1.31	715	溝、竪穴建物、方形周溝墓、土坑 弥生土器、土師器、陶器、磁器、 瓦、石製品

- (2) 埋蔵文化財出土遺物保存処理【事業費 1,052 千円（国 1/2 526 千円・県 1/2 526 千円）】

井田川茶臼山古墳及び小谷 13 号墳出土の鉄製品のうち、劣化が進みつつあるものについて保存科学的処理を施し、恒久保存を図る。令和 6 年度は、合計 9 点の金属製品（鉄鏃、刀）の保存処理を実施した。

井田川茶臼山古墳出土の鉄鏃 8 点 委託先：古美術修理すぎもと

小谷 13 号墳出土の刀 1 点 委託先：（株）吉田生物研究所

- (3) 国史跡斎宮跡発掘調査【事業費 18,323 千円（国 1/2 8,006 千円・県 1/2 10,317 千円）】

国史跡斎宮跡の西部において、「西正方位区画」における堀の規模や構造の把握、「東正方位区画」の区画外側の状況など奈良時代の斎宮の実態を解明するための調査として、約 506 ㎡の計画調査（第 207 次）を実施した。

5 県内埋蔵文化財 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業

【事業費 2,000 千円（国 1/2 1,000 千円・県 1/2 1,000 千円）】

学校等で出土品等の公開・活用や、埋蔵文化財を題材とした教材の製作・活用、および体験事業を実施して地域の魅力を理解し、地域に根差した人材の育成を行うことを通して、魅力ある地域づくりを目指した。

6 重文 三重県斎宮跡出土品 美術工芸品保存修理事業

【事業費 2,040 千円（国 1/2 1,020 千円・県 1/2 1,020 千円）】

斎宮跡出土品について保存修理を行う。令和 6 年度は土師器 4 点、灰釉陶器 1 点について、解体、クリーニング、強化処置、再接合、補填、復元、補彩を行った。

委託：（株）吉田生物研究所

Ⅲ 文化財補助事業等

1 国庫補助事業

(1) 建造物

事業 者	桑名市	事業 名	重文 旧諸戸家住宅洋館ほか 1 棟 建造物保存修理			
総 事 業 費	92,100,000	総 事 業 期 間	R 6 – R 8			
R 6 度事業額	24,740,000	国 補 助 額	12,370,000	県 補 助 額	1,731,000	
事業 内 容	洋館及び和館の半解体修理・耐震補強のための調査工事 R6：保存修理工事基本計画策定、耐震診断および補強案策定、耐震補強工事基本計画策定					
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、井原縁（奈良県立大学教授）、伊藤弘（筑波大学准教授）、大井隆弘（三重大学助教）、諸戸公子（公益財団法人諸戸財団） 指導委員会：令和6年9月19日、令和7年1月28日 業務委託：（公財）文化財建造物保存技術協会					

事業 者	松阪市	事業 名	重文 旧長谷川家住宅主屋ほか 15 棟 建造物保存修理			
総 事 業 費	90,238,000	総 事 業 期 間	R 4 － R 6			
R 6 度事業額	33,205,800	国 補 助 額	16,602,000	県 補 助 額	2,324,000	
事業 内 容	主屋ほか 15 棟の解体・半解体修理のための調査工事 R6：保存修理工事基本計画策定、耐震診断および補強案策定、耐震補強工事基本計画策定					
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、林良彦、中島義晴（奈良文化財研究所）、 花里利一（三重大学特任教授） 指導委員会：令和6年9月2日、12月16日 委託：（公財）文化財建造物保存技術協会					

事業 者	伊勢市	事業 名	重文 旧賓日館本館ほか2棟 活用環境強化			
総 事 業 費	13,638,717	総 事 業 期 間	R 5 – R 6			
R 6 度事業額	6,145,925	国 補 助 額	3,379,000	県 補 助 額	430,000	
事業 内 容	旧賓日館の保存と活用を図るため、保存活用計画を策定した。					
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、丸山宏（名城大学名誉教授）、藤田香織（東京大学大学院准教授）、高橋知奈津（奈良文化財研究所主任研究員）、谷口裕信（皇學館大学教授） 指導委員会：令和6年7月30日、11月29日、令和6年2月17日 業務委託：株式会社継承社					

事業 者	個人	事業 名	重文 町井家住宅主屋及び書院 建造物保存修理		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	72,670,000	総 事 業 期 間	R5－R7
R6度事業額	23,426,000	国 補 助 額	19,920,000	県 補 助 額	2,343,000
事業 内 容	主屋及び書院の半解体修理、耐震補強 R6：調査、耐震診断・耐震補強案作成				
備 考	設計監理委託：（公財）文化財建造物保存技術協会				

事業 者	鳥羽市	事業 名	登録 旧鳥羽小学校校舎 登録有形文化財建造物保存修理（公開活用）		
総 事 業 費	94,973,768	総 事 業 期 間	H26－ R 7		
R 6 度事業額	5,670,912	国 補 助 額	3,685,000	県 補 助 額	—
事業 内 容	耐震補強工事（校舎外壁改修）				
備 考	技術指導：（株）文化財構造計画、工事請負：有限会社マルミ商会				

(2) 美術工芸品

事業 者	宗教法人 専修寺	事業 名	重文 専修寺聖教 美術工芸品保存修理		
所 在 市 町	津市	総 事 業 費	62,769,890	総 事 業 期 間	H21－R9
R6 度事業額	3,970,890	国 補 助 額	2,183,000	県 補 助 額	397,000
事業 内 容	専修寺聖教 82 点のうち、「如来二種廻向文」「善導和尚言」「念仏者疑問」「三部経大意」「弥陀経義集」「親鸞消息写」(No.42)「親鸞消息写」(No.43)「一念多念文意」の 8 点の修理				
備 考	委託：(株) 松鶴堂				

事業 者	松阪市	事業 名	重文 松浦武四郎関係資料 美術工芸品保存修理		
総 事 業 費	63,840,000	総 事 業 期 間	H25－R10		
R6 度事業額	2,944,000	国 補 助 額	1,472,000	県 補 助 額	—
事業 内 容	松浦武四郎関係資料のうち「七言律詩」(掛幅装、1 幅)・「英豪翰」(卷子装、1 巻)の修理				
備 考	委託：(株) 坂田墨珠堂				

事業 者	宗教法人西来寺	事業 名	重文 絹本着色聖徳太子勝鬘経講讃図 美術工芸品保存修理		
所 在 市 町	津市	総 事 業 費	9,815,686	総 事 業 期 間	R6-9
R6 度事業額	3,283,065	国 補 助 額	2,298,000	県 補 助 額	328,000
事業 内 容	写真撮影、調査、剥落止め、クリーニング等				
備 考	請負：株式会社松鶴堂				

事業 者	宗教法人 新大仏寺	事業 名	重文 板彫五輪塔ほか仏像 3 軀 保存活用施設整備 (美術工芸品・収蔵庫・公共)		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	11,789,000	総 事 業 期 間	R6
R6 度事業額	11,789,000	国 補 助 額	8,252,000	県 補 助 額	1,178,000
事業 内 容	収蔵庫の塗装工事、基礎補修工事、屋根工事、窓改修工事、建具工事、防犯設備工事				
備 考	請負：(株) ヘリテッジホームデザイン				

事業 者	宗教法人 田宮寺	事業 名	重文 木造十一面観音立像他一件美術工芸品保存修理 (防設備・非公共)		
所 在 市 町	玉城町	総 事 業 費	672,761	総 事 業 期 間	R6
R6 度事業額	672,761	国 補 助 額	437,000	県 補 助 額	67,000
事業 内 容	防犯カメラ、確認用モニターの設置				
備 考	請負：セコム三重株式会社				

事業 者	宗教法人 清光寺	事業 名	重文 木造阿弥陀如来及脇侍坐像 美術工芸品保存修理 (防設備・非公共)		
所 在 市 町	松阪市	総 事 業 費	1,265,000	総 事 業 期 間	R6
R6 度事業額	1,265,000	国 補 助 額	632,000	県 補 助 額	126,000
事業 内 容	防犯カメラの設置				
備 考	請負：有限会社不二				

(3) 無形文化財

事業 者	伊勢型紙技術保存会	事業 名	重無 伊勢型紙 無形文化財（伝承）団体		
所 在 市 町	鈴鹿市	総 事 業 費	295,247,681	総 事 業 期 間	H5－
R6度事業額	7,087,681	国 補 助 額	6,130,000	県 補 助 額	429,000
事業 内 容	技術錬磨のため複製作品の作成や伝承者の養成のための研修講座、原材料（型地紙）や諸道具の確保による技術保存				

(4) 民俗文化財

事業 者	桑名石取祭保存会	事業 名	重無民 桑名石取祭の祭車行事 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	75,940,422	総 事 業 期 間	H24－
R6度事業額	5,364,000	国 補 助 額	2,682,000	県 補 助 額	536,000
事業 内 容	馬道祭車漆塗り等修理（3年計画の3年目）、西矢田町祭車車軸新調等、東鍋屋町祭車十二張山形新調				
備 考	伝承部会委員：長谷川嘉和（同志社大学非常勤講師）、鬼頭秀明（中京大学非常勤講師）、 藤井健三（西陣織会館顧問）、山崎 剛（金沢美術工芸大学教授）、 黒田大介（鈴鹿工業高等専門学校教授）、二宮義信（OFFICE ゆい代表） 保存伝承部会：令和6年5月13日、令和6年10月8日、令和6年12月16日 請負：漆工芸 塗師音（馬道祭車）、三輪建築（西矢田町祭車）、有限会社 八野大工（東鍋屋町祭車）				

事業 者	富田鯨船保存会連合会	事業 名	重無民 鳥出神社の鯨船行事 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	四日市市	総 事 業 費	22,871,325	総 事 業 期 間	R1－
R6度事業額	2,886,000	国 補 助 額	1,443,000	県 補 助 額	288,000
事業 内 容	北島組神社丸水押等復元新調・修理（3年計画の1年目）				
備 考	指導委員：鬼頭秀明（四日市市文化財保護審議会委員）、久志本まどか（四日市市文化財保護審議会委員）、 藤井健三（西陣織会館顧問）、野村史隆（元海の博物館職員）、 山崎 剛（金沢美術工芸大学学長） 修理指導委員会：令和6年5月15日、令和6年9月30日、令和7年3月14日 請負：株式会社 橋本工務店				

事業 者	上野文化美術保存会	事業 名	重無民 上野天神祭のダンジリ行事 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	69,940,080	総 事 業 期 間	H28－
R6度事業額	4,000,000	国 補 助 額	2,000,000	県 補 助 額	400,000
事業 内 容	福居町楼車左・右・後水引幕復元修理（3年計画の3年目）				
備 考	審議会委員：長谷川嘉和（同志社大学非常勤講師）、久保智康（京都国立博物館名誉館員）、 藤井健三（西陣織会館顧問）、福田良彦（伊賀市文化財保護審議会委員）、 二宮義信（OFFICE ゆい代表）、山崎 剛（金沢美術工芸大学教授） 審議会：令和6年7月8日、令和6年11月19日、令和7年2月20日 請負：株式会社 龍村美術織物				

事業 者	志摩市	事業 名	重無民 安乗の人形芝居 民俗文化財伝承・活用等		
所 在 市 町	志摩市	総 事 業 費	5,218,000	総 事 業 期 間	R6－
R6度事業額	5,218,000	国 補 助 額	2,609,000	県 補 助 額	0
事業 内 容	安乗の人形芝居舞台改修（3年計画の1年目）				
備 考	指導委員：鬼頭秀明（中京大学非常勤講師）、東原達也（志摩市文化財調査委員・三重県保護指導委員）、 崎川由美子（志摩市文化財調査委員） 指導委員会：令和6年8月22日、令和6年11月11日、令和7年2月26日 請負：株式会社 前野建築設計				

(5) 記念物

事業 者	松阪市	事業 名	史 松坂城跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備			
総 事 業 費	928,822,000	総 事 業 期 間	H26－R22			
R6 度事業額	14,068,000	国 補 助 額	7,034,000	県 補 助 額	984,000	
事業 内 容	登城路整備工事、危険木・支障木伐採					
備 考	委員：千田嘉博（名古屋市立大学教授・奈良大学特別教授）、門暉代司（松阪市文化財保護審議委員）、河北秀実（元三重県埋蔵文化財センター所長）、内田和伸（奈良文化財研究所）、小澤毅（三重大学特任教授）、西形達明（関西地盤環境研究センター顧問） 整備検討委員会：令和6年6月14日、令和6年11月5日、令和7年3月17日 業務委託：（有）宇田土建、（株）空間文化開発機構、松阪飯南森林組合 工事請負：（株）松阪興産					

事業 者	伊賀市	事業 名	史 伊賀国庁跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備			
総 事 業 費	128,647,000	総 事 業 期 間	H30－R8			
R 6 度事業額	15,912,000	国 補 助 額	7,956,000	県 補 助 額	1,113,000	
事業 内 容	保存整備工事（擬木丸太・名称サイン設置）、施工監理					
備 考	委員：寺崎保広（奈良大学名誉教授）、小澤毅（三重大学特任教授）、高橋知奈津（奈良文化財研究所） 穂積裕昌（三重県埋蔵文化財センター）、上出通雄（府中地区住民自治協議会）、 田中栄一（坂之下区長） 整備検討委員会：令和7年3月27日 業務委託：(株) 中央コンサルタント 工事請負：(株) 小岳建設					

事業 者	伊賀市	事業 名	史 上野城跡（災害復旧）歴史活き活き！史跡等総合活用整備			
総 事 業 費	1,593,000	総 事 業 期 間	R 6			
R 6 度事業額	1,593,000	国 補 助 額	1,115,000	県 補 助 額	0	
事業 内 容	災害復旧工事（土留め工、植生土のう・シート設置）					
備 考	工事請負：（株）大同建設工業					

事業 者	尾鷲市	事業 名	史 熊野参詣道伊勢路 歴史活き活き！史跡等総合活用整備			
総 事 業 費	2,006,000	総 事 業 期 間	R 6－R 7			
R 6 度事業額	2,006,000	国 補 助 額	1,003,000	県 補 助 額	0	
事業 内 容	八鬼山道の木橋の架け替え整備					
備 考	指導有識者：西村幸夫（國學院大學教授）、速水亨（速水林業代表） 工事請負：有限会社東美建設					

事業 者	多気町	事業 名	熊野街道 女鬼峠道 歴史活き活き！史跡等総合活用整備			
総 事 業 費	11,323,800	総 事 業 期 間	R 5－R 6			
R 6 度事業額	4,331,800	国 補 助 額	2,165,000	県 補 助 額	303,000	
事業 内 容	測量調査					
備 考	業務委託：アジアコンサルタント株式会社					

事業 者	明和町	事業 名	史 斎宮跡 史跡等買上げ（直接買上げ）			
総 事 業 費	10,866,378,000	総 事 業 期 間	S 54－			
R 6 度事業額	179,127,084	国 補 助 額	143,301,000	県 補 助 額	26,869,000	
事業 内 容	史跡指定範囲の公有地化					

事業 者	明和町	事業 名	史 斎宮跡 史跡等買上げ（先行取得償還）		
総 事 業 費	446,312,000	総 事 業 期 間	R 1 – R 14		
R 6 度事業額	55,769,409	国 補 助 額	44,542,000	県 補 助 額	8,351,000
事業 内 容	平成 30 年度及び令和 3 年度に先行取得した史跡地の経費償還				

事業 者	桑名市	事業 名	名 旧諸戸氏庭園 歴史活き活き！史跡等総合活用整備		
総 事 業 費	21,140,000	総 事 業 期 間	R 6 – R 9		
R 6 度事業額	21,140,000	国 補 助 額	10,570,000	県 補 助 額	1,479,000
事業 内 容	実施設計及び設計監理業務、園池浚渫及び水系調査、樹木診断調査、護岸石組及び池底測量、水系発掘調査、滝ポンプ取替工事				
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、井原 縁（奈良県立大学教授）、伊藤 弘（筑波大学准教授）、大井隆弘（三重大学助教）、諸戸公子（公益財団法人諸戸財団）、西川英佑（関西大学助教）、徳村盛市（文化財庭園保存技術者協議会代表） 指導委員会：令和 5 年 6 月 5 日、令和 5 年 10 月 20 日、令和 6 年 2 月 5 日 業務委託：（株）環境事業計画研究所、（株）コスモ、三重県樹木医会、（株）アーキジオ 工事請負：東邦地水（株）				

事業 者	桑名市	事業 名	名 旧諸戸氏庭園 歴史活き活き！史跡等総合活用整備（令和 5 年度補正予算）		
総 事 業 費	4,300,000	総 事 業 期 間	R 6		
R 6 度事業額	4,300,000	国 補 助 額	2,150,000	県 補 助 額	301,000
事業 内 容	実施設計及び設計監理業務、植栽管理業務委託				
備 考	文化庁令和 5 年度補正予算に伴う事業 業務委託：（株）環境事業計画研究所、諸戸緑化産業（株）				

事業 者	（公財）諸戸財団	事業 名	名 諸戸氏庭園 歴史活き活き！史跡等総合活用整備		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	763,344,000	総 事 業 期 間	H 20 – R 8
R 6 度事業額	36,000,000	国 補 助 額	18,000,000	県 補 助 額	3,600,000
事業 内 容	実施設計及び設計監理業務、修復剪定整備工事、煉瓦蔵跡階段整備工事、海鼠堀復旧工事、煉瓦堀保全措置工事、延段修復工事、燈籠修復工事				
備 考	指導委員： 尼崎博正（京都造形芸術大学教授）、菅原洋一（三重大学名誉教授）、麓和善（名古屋工業大学大学院名誉教授）、花里利一（三重大学特任教授）、高橋知奈津（奈良文化財研究所） 指導委員会：令和 6 年 10 月 10 日、令和 7 年 3 月 13 日 業務委託：（株）環境事業計画研究所 工事請負：（株）三重造園、（株）アイチケン				

事業 者	伊勢市	事業 名	名 二見浦 史跡等保存活用計画等策定		
総 事 業 費	2,000,000	総 事 業 期 間	R 6 – R 7		
R 6 度事業額	2,000,000	国 補 助 額	1,000,000	県 補 助 額	140,000
事業 内 容	保存活用計画の策定				
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、丸山宏（名城大学名誉教授）、長谷川怜（伊勢市文化財保護審議会委員）、尚満喜（二見興玉神社権禰宜）、五十子桂子（地域住民）、津村善博（三重総合博物館学芸員）、山本和彦（伊勢市文化財保護審議会委員）、杉谷正男（神宮司庁文化部長） 策定委員会：令和 6 年 11 月 11 日、令和 7 年 1 月 21 日 庭園部会：令和 7 年 2 月 17 日 業務委託：（株）スペースビジョン研究所				

事業者	大台町	事業名	特天 カモシカ 天然記念物食害対策		
総事業費	935,334,000	総事業期間	S56-		
R6度事業額	6,776,000	国補助額	4,517,000	県補助額	790,000
事業内容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。柵総延長 1,504m				
備考	請負：宮川森林組合				

事業者	紀北町	事業名	特天 カモシカ 天然記念物食害対策		
総事業費	394,214,940	総事業期間	S58-		
R6度事業額	3,608,000	国補助額	2,405,000	県補助額	420,000
事業内容	カモシカ保護地域における食害対策用保護柵の設置。柵総延長 941m				
備考	請負：森林組合おわせ				

事業者	四日市市	事業名	天 御池沼沢植物群落 史跡等保存活用計画策定		
総事業費	2,784,313	総事業期間	R5-R6		
R6度事業額	1,720,000	国補助額	860,000	県補助額	120,000
事業内容	保存活用計画の策定				
備考	指導委員：平山大輔（三重大学教授）、富田啓介（愛知学院大学准教授）、 木村裕之（四日市市文化財保護審議会委員）、桐生定巳（元四日市市文化財保護審議会委員） 指導委員会：令和6年9月20日、令和7年3月7日 業務委託：地域環境計画				

事業者	いなべ市	事業名	天 ネコギギ 天然記念物再生		
総事業費	65,865,000	総事業期間	H18-		
R6度事業額	3,900,076	国補助額	1,950,000	県補助額	273,000
事業内容	市内河川の潜水・環境DNA・生息環境調査、保護増殖・飼育、再導入可能場所選定及び再導入。				
備考	指導委員：森誠一（岐阜経済大学教授）、渡辺勝敏（京都大学大学院准教授）、田代喬（名古屋大学准教授）、 里中知之（株式会社志摩スペイン村職員（志摩マリンランド元館長）） 指導委員会：令和6年6月24日、11月22日、令和7年3月13日 委託：河川潜水調査…橋本技術株式会社三重営業所 飼育増殖…滋賀県立琵琶湖博物館、 環境DNA分析調査…株式会社テクノ中部三重事務所				

事業者	亀山市	事業名	天 ネコギギ 天然記念物再生		
総事業費	32,222,919	総事業期間	H27-R9		
R6度事業額	2,703,332	国補助額	1,350,000	県補助額	189,000
事業内容	鈴鹿川水系のモニタリング及び河川環境調査、保護増殖・飼育及び再放流。				
備考	指導委員：森誠一（岐阜協立大学大学院教授）、渡辺勝敏（京都大学大学院教授） 北村淳一（三重県総合博物館）、川北要始補（亀山市文化財保護審議会委員） 指導委員会：令和6年9月26日、令和7年2月26日 委託：生息調査…環境科学大阪株式会社 河川環境調査…環境科学大阪株式会社				

事業 者	名張市	事業 名	特天 オオサンショウウオ 天然記念物緊急調査		
総 事 業 費	43,203,755	総 事 業 期 間	H25－R8		
R6度事業額	2,175,526	国 補 助 額	1,087,000	県 補 助 額	152,000
事業 内 容	生息調査、DNA サンプルング調査。保護池での交雑種と確認された個体の一時飼育。				
備 考	指導委員：松井正文（京都大学名誉教授）、清水善吉（三重県文化財保護指導委員）、岡田純（日本ハンザキ研究所長）、松月茂明（元日本オオサンショウウオセンター学芸員） 指導委員会：令和6年12月17日、令和7年3月17日 生息調査・保護飼育委託：三重自然誌の会、NPO法人赤目四十八滝渓谷保勝会、名張市文化遺産活性化実行委員会				

事業 者	四日市市	事業 名	天 御池沼沢植物群落 史跡等買上げ（直接買上げ）		
総 事 業 費	5,163,000	総 事 業 期 間	R6		
R6度事業額	5,163,000	国 補 助 額	4,130,000	県 補 助 額	361,000
事業 内 容	令和5年3月に追加指定された区域の土地取得				

（6）埋蔵文化財

事業 者	鈴鹿市	事業 名	史 市内遺跡 発掘調査等		
総 事 業 費	206,950,537	総 事 業 期 間	H24－R8		
R6度事業額	12,853,354	国 補 助 額	6,425,000	県 補 助 額	1,499,000
事業 内 容	発掘調査5件：磐城山遺跡（第18次）、国分遺跡（第6次）、富士山1号墳（第4次）、長者屋敷遺跡（第44次）、磐城山遺跡（第18-2次）。 市内遺跡の発掘調査：40件。報告書作成・刊行：磐城山遺跡（第14・14-2次）、伊勢国府跡27。				
備 考	指導委員：小澤毅（三重大学教授）、金田章裕（京都大学名誉教授）、石田由紀子（京都国立博物館学芸部考古室長兼企画室）、 委託：富士山1号墳（第4次）発掘調査オルソ撮影委託…（株）文化財サービス				

事業 者	亀山市	事業 名	市内遺跡 発掘調査等		
総 事 業 費	36,208,948	総 事 業 期 間	H27－R10		
R6度事業額	3,876,371	国 補 助 額	1,540,000	県 補 助 額	359,000
事業 内 容	市内遺跡の発掘調査、鈴鹿関跡現況地形測量				
備 考	指導委員：小澤毅（三重大学教授）、古尾谷知浩（名古屋大学教授）、門井直哉（福井大学教授）、木崎嘉秋（亀山市文化財保護審議会委員） 委託：鈴鹿関跡現況地形測量…株式会社明和ブラテック				

事業 者	松阪市	事業 名	史 市内遺跡 発掘調査等		
総 事 業 費	105,004,000	総 事 業 期 間	H12－R8		
R6度事業額	8,000,000	国 補 助 額	4,000,000	県 補 助 額	933,000
事業 内 容	市内遺跡の発掘調査、保存処理業務委託6点				
備 考	神戸遺跡出土木製品保存処理業務委託：株式会社吉田生物研究所 松坂城空中写真測量業務委託：安西工業株式会社				

事業 者	明和町	事業 名	史 町内遺跡 発掘調査等		
総 事 業 費	198,842,590	総 事 業 期 間	S54－R6		
R6度事業額	2,376,000	国 補 助 額	1,188,000	県 補 助 額	277,000
事業 内 容	町内遺跡の発掘調査、史跡斎宮跡令和5年度現状変更緊急発掘調査報告刊行				
備 考					

事業 者	志摩市	事業 名	史 市内遺跡 発掘調査等		
総 事 業 費	6,384,000	総 事 業 期 間	R 6 - 8		
R 6 度事業額	1,801,897	国 補 助 額	900,000	県 補 助 額	210,000
事業 内 容	市内遺跡の発掘調査、保存処理業務委託 14 点				
備 考	指導委員：小澤毅（三重大学教授）、高田貫太（国立歴史民俗博物館教授）、上野祥史（国立歴史民俗博物館准教授）、青木敬（國學院大學教授）、向井正明（志島自治会長）、池田高（畔名自治会）				

（ 7 ）重要伝統的建造物群保存地区

事業 者	亀山市	事業 名	重伝建 亀山市関宿 伝統的建造物群基盤強化		
総 事 業 費	1,363,239,000	総 事 業 期 間	S 60 -		
R 6 度事業額	27,017,800	国 補 助 額	13,508,000	県 補 助 額	1,891,000
事業 内 容	伝建建物 3 件の半解体修理の設計・監理				
備 考	設計監理委託：(株)ARTS、田上設計、中浦建築事務所				

（ 8 ）指定文化財管理事業による間接補助

事業 者	個人	事業 名	重文 町井家住宅主屋・書院 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	213,400	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	213,400	国 補 助 額	37,000	県 補 助 額	37,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火栓、避雷針等）の保守点検				
備 考	点検業者：ニッタン(株)中部支社				

事業 者	宗教法人 大村神社	事業 名	重文 大村神社宝殿 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	453,200	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	453,200	国 補 助 額	97,000	県 補 助 額	96,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、屋外消火栓、漏電火災報知器）の保守点検、ポンプ機器修繕				
備 考	点検業者：タイヨウ防災設備				

事業 者	宗教法人 猪田神社	事業 名	重文 猪田神社本殿 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	220,000	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	220,000	国 補 助 額	22,000	県 補 助 額	22,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備）の保守点検、ポンプ機器修繕				
備 考	点検業者：ニッタン(株)中部支社、				

事業 者	宗教法人 高倉神社	事業 名	重文 高倉神社本殿ほか 2 棟 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	489,500	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	489,500	国 補 助 額	97,000	県 補 助 額	97,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備（加圧式）・避雷設備）の保守点検、避雷設備修繕				
備 考	点検業者：ニッタン(株)中部支社、(有) 柘植電気工業所				

事業 者	宗教法人 観音寺	事業 名	重文 観音寺本堂及び楼門 防災設備保守点検		
所 在 市 町	伊賀市	総 事 業 費	305,800	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	305,800	国 補 助 額	48,000	県 補 助 額	49,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備、避雷設備）の保守点検				
備 考	点検業者：能美防災株式会社				

事業 者	丸興山庫蔵寺	事業 名	重文 庫蔵寺本堂及び鎮守堂 防災設備保守点検		
所 在 市 町	鳥羽市	総 事 業 費	169,400	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	169,400	国 補 助 額	18,000	R 6 度事業額	17,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備）の保守点検				
備 考	点検業者：株式会社アルファ・畑照会				

事業 者	宗教法人 慈恩寺	事業 名	重文 木造阿弥陀如来立像 防災設備保守点検		
所 在 市 町	亀山市	総 事 業 費	54,300	総 事 業 期 間	R 6
R 5 度事業額	54,300	国 補 助 額	13,000	県 補 助 額	14,000
事業 内 容	防災設備（自動火災報知器、消火設備（加圧式））の保守点検				
備 考	点検業者：（有）大森電気工業所				

2 県費補助事業

（１）建造物

事業 者	（公財）諸戸財団	事業 名	県有 諸戸（宗）家住宅 保存修理		
所 在 市 町	桑名市	総 事 業 費	50,000,498	総 事 業 期 間	R 5 - R 7
R 6 度事業額	24,000,398	国 補 助 額	－	県 補 助 額	12,000,000
事業 内 容	煉瓦蔵：屋根修繕・煉瓦橋：耐震補強・一部積直し				
備 考	業務委託：実施設計・設計監理・発掘調査…（株）環境事業計画研究所 工事請負：（株）魚津社寺工務店				

事業 者	宗教法人 朝田寺	事業 名	県有 朝田寺本堂 建造物保存修理		
所 在 市 町	松阪市	総 事 業 費	575,575	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	575,575	国 補 助 額	－	県 補 助 額	287,000
事業 内 容	本堂の防蟻処理				
備 考	工事請負：株式会社アベックスコーポレーション				

事業 者	伊賀市	事業 名	県有 入交家住宅主屋 建造物保存修理		
総 事 業 費	15,471,775	総 事 業 期 間	R 6		
R 6 度事業額	15,471,775	国 補 助 額	－	県 補 助 額	5,414,000
事業 内 容	屋根修繕（一部葺き替え・一部差し茅）				
備 考	工事請負：山城萱葺株式会社				

(2) 美術工芸品

事業者	宗教法人 観音提寺	事業名	県有 木造多聞天立像 保存修理		
所在市町	伊賀市	総事業費	3,362,000	総事業期間	R5-R6
R6度事業額	1,696,000	国補助額	-	県補助額	848,000
事業内容	本体修理、台座新調、光背修理				
備考	指導委員：大河内智之 指導日：令和6年9月11日 委託：愛知仏像修復工房				

事業者	宗教法人 耳常神社	事業名	県有 木造神像 防災施設整備		
所在市町	四日市市	総事業費	1,362,000	総事業期間	R6
R6度事業額	1,362,000	国補助額	-	県補助額	681,000
事業内容	本殿扉の取り替え、本殿内部に保管庫を設置				
備考	委託：美富士建設株式会社				

事業者	宗教法人 菅原神社	事業名	県有 木造天神像 防災施設整備		
所在市町	鈴鹿市	総事業費	748,523	総事業期間	R6
R6度事業額	748,523	国補助額	-	県補助額	374,000
事業内容	腐朽した本殿床板の張り替え、天井修理等				
備考	委託：は建築				

(3) 民俗文化財

事業者	敢国神社獅子神楽保存会	事業名	県無民 敢国神社の獅子舞 用具修理		
所在市町	伊賀市	総事業費	314,000	総事業期間	R6
R6度事業額	314,000	国補助額	-	県補助額	157,000
事業内容	敢国神社の獅子舞 神輿太鼓台の復元新調				
備考	請負：山下建設（神輿太鼓台）、阿部甚兵衛太鼓店（太鼓）				

事業者	中納屋町大入道保存会	事業名	県有民 大入道山車 保存修理		
所在市町	四日市市	総事業費	589,600	総事業期間	R6
R6度事業額	589,600	国補助額	-	県補助額	294,000
事業内容	大入道 立棒ゴマ、首杵、横幕の復元修理・新調				
備考	請負：有限会社 萬屋仁兵衛工房（立棒ゴマ、首杵）、株式会社 紺文（横幕）				

事業者	砂原区自治会	事業名	県無民 香良洲町の宮踊 用具修理		
所在市町	津市	総事業費	429,000	総事業期間	R6
R6度事業額	429,000	国補助額	-	県補助額	214,000
事業内容	香良洲町の宮踊 提灯の新調				
備考	請負：株式会社 武蔵				

(4) 記念物

事業 者	玉城町	事業 名	史 田丸城跡 保存修理		
総 事 業 費	122,431,000	総 事 業 期 間	H29 - R8		
R 6 度事業額	10,000,000	国 補 助 額	－	県 補 助 額	3,500,000
事業 内 容	不安定石垣解体、崩落土砂撤去				
備 考	指導委員：菅原洋一（三重大学名誉教授）、千田嘉博（名古屋市立大学教授・奈良大学特別教授） 北垣聡一郎（金沢城調査研究所名誉所長）、小澤毅（三重大学特任教授）、 業務委託：(株)中村石材工業				

事業 者	志摩市	事業 名	史 旧越賀村郷蔵 保存整備		
総 事 業 費	2,656,500	総 事 業 期 間	R 6		
R 6 度事業額	2,656,500	国 補 助 額	－	県 補 助 額	929,000
事業 内 容	建物修繕、電気設備修繕				
備 考	工事請負：(株)山下組				

事業 者	個人	事業 名	天 アイナシ 指定文化財管理		
所 在 市 町	鈴鹿市	総 事 業 費	16,500	総 事 業 期 間	R 6
R 6 度事業額	16,500	国 補 助 額	－	県 補 助 額	4,000
事業 内 容	アイナシの枝が折損しているため処置（枝卸し作業）を実施				
備 考	施行者：三谷造園				

3 民間団体による助成

民間団体による文化財保護助成事業として、市町の推薦を受けた文化財保護事業について推薦を行い、下記の団体が助成を受けた。

助成団体	助成先	所在市町	助成額	事業内容
(公財)文化財保護・芸術研究助成財団	西蓮寺	松阪市	410,000	西蓮寺木造聖観音菩薩立像 保存修理事業

IV 文化財の管理・普及

1 登録審査

(1) 銃砲刀剣類

審査日：令和6年5月14日、7月9日、9月10日、11月18日、令和7年2月17日

実施場所：県津庁舎会議室（津市桜橋）

審査委員：

早川繁一（日本美術刀剣保存協会三重県支部長）
 福井款彦（日本美術刀剣保存協会三重県支部副支部長）
 小川保生（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 中西 勤（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 山中敬輔（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）
 野間 勝（日本美術刀剣保存協会三重県支部理事）

	刀剣類	銃砲類	合計
新規登録数	247 件	21 件	268 件
登録証再交付数	49 件	3 件	52 件
製作承認件数	2 件	0 件	2 件
所有者変更数	858 件	74 件	932 件
登録証返納数 輸出返納含む	131 件	4 件	135 件

(2) 天然記念物 紀州犬

審査日：令和6年6月16日

実施場所：三重県埋蔵文化センター嬉野分室

審査員：

木村二三利（社団法人日本犬保存会審査員・
同三重県支部顧問）
 岩橋早由里（社団法人日本犬保存会審査補助員・
同三重支部会員）
 森本鉄男（社団法人日本犬保存会審査補助員・
同三重支部会員）

登録 番号	犬名	性 別	登録日	所有者 住所
857	白眉乃桃華	雌	R6.8.9	志摩市
858	綱力	雄	R6.8.9	北牟婁郡紀北町
859	雪綱	雄	R6.8.9	伊賀市
860	阿波の剣熊	雄	R6.8.9	松阪市

(3) 天然記念物 日本鶏

審査日：令和6年10月20日

実施場所：三重県埋蔵文化センター嬉野分室
 （松阪市嬉野）

審査員：西川祥一（日本家禽会三重県支部長、
天然記念物三重県五鶏保存会会長）
 大矢康成（三重県農林水産部）
 宮崎綾夏（三重県農林水産部）

登録 番号	鶏 種	内 種	性別	登録日	所有者 住所
1036	小国鶏	白	番	R7.1.31	度会郡度会町
1037	河内奴鶏	五色	番	R7.1.31	度会郡度会町
1038	烏骨鶏	白	雌	R7.1.31	度会郡度会町
1039	烏骨鶏	白	雌	R7.1.31	度会郡度会町
1040	河内奴鶏	五色	番	R7.1.31	度会郡玉城町
1041	小国鶏	白	番	R7.1.31	度会郡玉城町
1042	小国鶏	白	雌	R7.1.31	度会郡度会町
1043	小国鶏	白	番	R7.1.31	度会郡玉城町
1044	烏骨鶏	白	番	R7.1.31	度会郡玉城町
1045	河内奴鶏	五色	雄	R7.1.31	津市
1046	烏骨鶏	白	雌	R7.1.31	度会郡玉城町
1047	軍鶏	八木戸	番	R7.1.31	津市
1048	小国鶏	白	番	R7.1.31	津市

2 文化財の管理

(1) 文化財保護にかかる会議

① 三重県文化財保護連絡会議

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者との打ち合わせ及び協議を実施した。

回	日時	開催場所	内容
第1回	4月25日（木）10:00～12:00	県津庁舎	令和6年度文化財保護事業の概要、指定文化財に関する手続き等について
第2回	11月14日（木）9:30～12:00	三重県 総合博物館	事業の現状と課題、文化財の防災対策、近世・近代埋蔵文化財保護等について

② 三重県文化財保護指導委員会

県内における指定文化財及び埋蔵文化財などの保護行政を一層充実させるため、市町教育委員会文化財保護行政担当者、三重県文化財保護指導委員との打ち合わせ及び協議を実施した。また、三重県文化財保存活用大綱に基づき、災害時の文化財レスキューについての研修を実施した。

地 区	日 時	開催場所	内 容
北勢・中勢・南勢・志摩・伊賀	4月25日(木) 13:30～15:30	県庁舎	指定文化財に関する事務手続き等、文化財パトロールの実施、災害時の文化財レスキューについての研修
尾鷲・熊野	4月23日(火) 13:30～15:30	県尾鷲庁舎	

③ オオサンショウウオ保護連絡会議

オオサンショウウオの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報を共有するため、会議を開催した。

日 時	令和7年2月26日(月)13:30～17:00	場 所	名張市郷土資料館
講 演	「小型サンショウウオの保護・保全に及ぼすオオサンショウウオの影響」 佐藤孝則 まほろば両生類研究所所長		
報 告 事 項	○オオサンショウウオ保全対策について 木津川上流河川事務所、川上ダム管理所、伊賀建設事務所、津建設事務所、宇陀土木事務所、伊賀市建設部、名張市都市整備部、津市 ○オオサンショウウオ緊急調査事業について 名張市教育委員会		
助 言 者	清水善吉 三重自然誌の会事務局 松月茂明 元日本サンショウウオセンター学芸員 佐藤孝則 まほろば両生類研究所所長 松井正文 京都大学元名誉教授		

④ ネコギギ保護連絡会議

ネコギギの保護管理について、県関係部局および関係市町に周知するとともに、研究者からの助言を得て保護管理についての情報共有を行うため、会議を開催した。

日 時	令和7年3月6日(木)13:30～17:00	場 所	県四日市庁舎
講 演	「ネコギギを含む河川の生物を将来の世代に残すための方法論： 流域治水、自然再興、自然・文化を基盤とする解決策から実践共同体まで」 講師：名古屋大学減災連携研究センター 特任教授 田代 喬 先生		
事 例 報 告	○河川工事等におけるネコギギ保全対策について 桑名建設事務所、鈴鹿建設事務所、津建設事務所、松阪建設事務所、伊勢建設事務所 ○ネコギギ天然記念物再生事業について いなべ市教育委員会事務局		
助 言 者	森誠一 岐阜協立大学教授、渡辺勝敏 京都大学大学院教授、 田代喬 名古屋大学減災連携研究センター特任教授		

⑤ オオダイガハラスンショウウオ学習会

オオダイガハラスンショウウオの保護について関係者の理解を深めるため、三重森林管理署、三重県農林水産部、三重県教育委員会事務局で協働して、例年学習会を開催している。



日 時	令和6年7月12日(金)12:30～14:30	場 所	大杉谷国有林千尋峠(多気郡大台町大杉)
内 容	荒天のため、中止となった。		

(2) 文化財パトロール

県内における指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地の管理、保存状況を把握し、適切な処置を講じて文化財保護に万全を期するために、三重県文化財保護指導委員 48 名を任用・委嘱して巡視活動等を行っている。巡視活動の報告は、随時、社会教育・文化財保護課に行われ、当課では写しを当該市町教育委員会に送付し、行政対応を行っている。

担当地区	保護指導委員名	担当分野	市町名	実施件数
県内全域	竹田憲治	埋蔵文化財		
	清水善吉・山野直也	天然記念物		
北勢	蒔田英彦・久安典之・中浦豊子	建造物	桑名市	11
			いなべ市	3
			木曽岬町	1
	松本覚・渡辺尚登・松永公喜・浅尾悟	埋蔵文化財	東員町	0
			四日市市	12
			菰野町	7
			朝日町	2
	坪井諒介・寺田卓二	天然記念物	川越町	0
			鈴鹿市	12
			亀山市	10
中勢	浦山真美・宮本公夫・岩見勝由	建造物	津市	20
	瀧川和也・藤田直信	彫刻	松阪市	11
	林和範・本堂弘之・伊勢野久好・西田尚史・奥義次・森川常厚	埋蔵文化財	多気町	4
			明和町	1
	柳田国男・藤原良幸・宮島美栄・杉澤学	天然記念物	大台町	8
南勢	森本則晃・東原達也	建造物	伊勢市	8
	藤田直信	彫刻	鳥羽市	6
	奥義次・田村陽一・西村美幸・門野隆一・北畠充生	埋蔵文化財	玉城町	3
			度会町	2
			南伊勢町	2
	藤原良幸	天然記念物	大紀町	9
			志摩市	6
伊賀	滝井利彰・岩見勝由	建造物	伊賀市	24
	瀧川和也	彫刻		
	仁保晋作・大花健生・谷戸実	埋蔵文化財	名張市	6
	杉澤学	天然記念物		
東紀州	宮原良雄	建造物	尾鷲市	19
	福村直昭	建造物・彫刻	紀北町	29
	冢崎彰・宮崎浩伸	埋蔵文化財	熊野市	41
	山本和彦・更屋好年	天然記念物	御浜町	15
	西尾寛明・中野順一・植松元夫・東公雄・陰地成典・西山光雄・清水鎮一	熊野参詣道	紀宝町	2

(3) 発掘届等

	92条	93条												94条												99条	合計		
		道路	住宅	個人住宅	工場	店舗	住宅兼工場・店舗	その他建物	宅地造成	ガス・電気・水道等	土砂採取	農業	その他開発	計	道路	河川	港湾・ダム	学校	住宅	宅地造成	その他建物	公園造成	ガス・電気・水道等	農業基盤・農業関係	その他開発			遺跡整備	計
木曽崎町													0														0		0
いなべ市			2	13		1		1		1		4	22	1													1		23
東員町				2				2	3				7				1										1	1	9
桑名市			7	33				5	5	48		6	104	1								10					11	2	117
川越町													0														0		0
朝日町				9					1			1	11														0		11
菰野町				1	9				1				11														0		11
四日市市			11	46		1		1	2	14		28	103	12								2					14		117
鈴鹿市			11	47		4		3	3	55		9	47	179	6							1	5		1	2	15	8	202
亀山市				56	2			2	3	56		1	34	154	3	1		1			2		8		2		17		171
津市			5	46		1		14	9	79			86	240	7	2		3			11		25	1	2		51		291
松阪市				111		5	1	3	4	118			24	266	1						1		2		1		5	1	272
明和町				11		1			1			5	18				1			1							2	1	21
多気町					2				7			10	19														0		19
玉城町				15					1	4		1	21	3			1										4		25
大台町									2			5	7														0		7
度会町				3					4			5	12														0		12
伊勢市			1	21	1	1		1	1	15			5	46													0		46
鳥羽市												3	3														0		3
志摩市				15				2	1	29		12	59	5	1						1		6				13		72
南伊勢町									4				4									1					1		5
大紀町								1	4			3	8														0		8
紀北町													0														0		0
尾鷲市			1										1														0		1
熊野市													0														0		0
御浜町									1			1	2														0		2
紀宝町				1				2	5			2	10														0		10
伊賀市				5	1	2		1				7	16								1		1				2		18
名張市			2						2			3	7								1						1		8
三重県													0	18	5		14	1		4		1	5	12			60	16	76
国・大学													0														0		0
計	0	0	40	435	15	16	1	36	32	452	1	10	292	1330	57	9	0	21	1	0	22	1	61	6	18	2	198	29	1557

(4) 埋蔵文化財の発見

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見	通知
土師器、須恵器、黒色土器、灰釉陶器、緑釉陶器、無釉陶器、青磁、土管、近世陶磁器、土錘、鉄製品、青銅製品、石製品	15	三重県多気郡明和町大字斎宮字塚山 3339 番 1、3345 番 1	史跡斎宮跡 第 204-1 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器	1	三重県多気郡明和町大字斎宮字西加座 2678 番 3、2679 番 5	史跡斎宮跡 第 204-2 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器	1	三重県多気郡明和町大字斎宮字篠林 3143-2	史跡斎宮跡 第 204-3 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、铸造滓	1	三重県多気郡明和町大字斎宮字牛葉 324 番地の一部	史跡斎宮跡 第 204-4 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、陶器、近世・近代陶磁器、瓦、鯹、土製品、石製品、鉄製品	34	三重県多気郡明和町大字斎宮字中西 581 番 3、582 番 3 県道田丸停車場斎明線及び県道伊勢小俣松阪線の交差点部分	史跡斎宮跡 第 204-5 次	三重県	三重県知事	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器、灰釉陶器、近世陶磁器、瓦、鉄製品	4	三重県多気郡明和町大字斎宮字木葉山 128 番 12、128 番 13 の一部、128 番 14 の一部	史跡斎宮跡 第 204-6 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、近世陶磁器	1	三重県多気郡明和町大字竹川字東裏 272 番 2	史跡斎宮跡 第 204-7 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器、鉄製品	1	三重県多気郡明和町大字斎宮字出在家 3 237 番 3、3233 番 41	史跡斎宮跡 第 204-8 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器、灰釉陶器、無釉陶器、鉄製品	1	三重県多気郡明和町大字斎宮字鈴池 338 番 1、339 番 2、4436-1、4436-2	史跡斎宮跡 第 204-10 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器	1	三重県多気郡明和町大字斎宮字塚山 3339 番地 1	史跡斎宮跡 第 204-11 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器、無釉陶器、瓦、近世・近代陶磁器	3	三重県多気郡明和町大字斎宮字牛葉 3392 番地	史跡斎宮跡 第 204-14 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、口口土師器、黒色土器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、無釉陶器、瓦、近世陶磁器、製塩土器、土錘、青銅製品	9	三重県多気郡明和町大字斎宮字西加座・東加座・東前沖地内（道路・水路）	史跡斎宮跡 第 204-13 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R6.5.7	R6.5.7
土師器、須恵器、灰釉陶器、緑釉陶器、青磁、無釉陶器、土製品	3	三重県多気郡明和町大字斎宮字西加座・東加座・東前沖地内（道路・水路）	史跡斎宮跡 第 206-1 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R6.5.23	R6.5.23
弥生土器、土師器	10	鈴鹿市徳田町地内	戸関遺跡	三重県	鈴鹿市徳田町土地改良区	三重県埋蔵文化財センター	R6.6.26	R6.7.1
土器	1	鈴鹿市徳田町地内	高井 B 遺跡	三重県	鈴鹿市徳田町土地改良区	三重県埋蔵文化財センター	R6.6.26	R6.7.1

物件名	箱数	発見場所	遺跡名	発見者	土地所有者	保管場所	発見	通知
土器	1	鈴鹿市徳田町地内	山ノ腰 B 遺跡	三重県	鈴鹿市徳田町土地改良区	三重県埋蔵文化財センター	R6.6.26	R6.7.1
土師器・近世陶器	1	多気郡明和町大字斎宮字牛葉 3393 番 1	史跡斎宮跡 第 206-3 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.9.5	R6.9.5
土器・陶磁器・鉄製品・石製品	80	津市城山一丁目地内	高茶屋大垣内遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R6.10.7	R6.10.11
土師器・灰釉陶器	1	多気郡明和町大字竹川字南裏 257 番、257 番 1	史跡斎宮跡 第 206-5 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.10.22	R6.10.22
土器・陶磁器	5	松阪市六呂木町地内	六呂木城跡・寺カイト遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R6.10.21	R6.10.22
土師器、灰釉陶器、近世陶磁器、鉄製品	1	多気郡明和町大字斎宮字牛葉 111 番 1	史跡斎宮跡 第 206-6 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R6.11.12	R6.11.12
土器	1	亀山市関町加太市場地内	市場遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R6.12.2	R6.12.5
土器	2	津市芸濃町萩野地内	松山遺跡 第 4 次	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R6.12.19	R6.12.24
土器・陶磁器・瓦	5	津市中央 3-1	津城跡	三重県	最高裁判所事務総局経理局長	三重県埋蔵文化財センター	R7.1.7	R7.1.10
土器	3	津市城山一丁目地内	高茶屋大垣内遺跡	三重県	三重県知事	三重県埋蔵文化財センター	R7.1.27	R7.1.31
弥生土器・土師器・陶器・磁器・瓦・石製品	15	三重県伊勢市上地町地内	中楽山遺跡 第 2 次	三重県	伊勢市長	三重県埋蔵文化財センター	R7.1.31	R7.1.31
弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、緑釉陶器、灰釉陶器、山茶碗、近世陶磁器、関製品、鉄製品	114	多気郡明和町大字竹川字中垣内 420、428-1、428-3、472-1	史跡斎宮跡 第 207 次	三重県	明和町長	斎宮歴史博物館	R7.3.11	R7.3.11
土師器、須恵器、灰釉陶器、無釉陶器、青磁、白磁、近世陶磁器、土製品、石製品、鉄製品	40	三重県多気郡明和町大字斎宮字西前沖 2621 番 1、2622 番 1	史跡斎宮跡 第 206-4 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R7.3.25	R7.3.25
土師器、須恵器、埴輪	4	三重県多気郡明和町大字斎宮字塚山 3276 番 38 の一部	史跡斎宮跡 第 206-9 次	三重県	個人	斎宮歴史博物館	R7.3.25	R7.3.25

(5) 埋蔵物の文化財認定

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
乗倉遺跡・上田狐塚 1 号墳・上田狐塚 2 号墳範囲確認調査出土遺物 弥生土器	1	三重県鈴鹿市上田町字狐塚 1503 番地、1503 番 1、1511 番地	乗倉遺跡・上田狐塚 1 号墳・上田狐塚 2 号墳	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.3.11	R6.4.4	三重県教育委員会
保子里遺跡範囲確認調査出土遺物 土師器	1	三重県鈴鹿市国府町 112-1	保子里遺跡	鈴鹿市長	社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院	鈴鹿市考古博物館	R6.3.11	R6.4.4	三重県教育委員会
輪聖禅寺北遺跡範囲確認調査出土遺物 瓦	1	三重県鈴鹿市三宅町 1926 番 2、1929 番、	輪聖禅寺北遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.3.11	R6.4.4	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
		1930 番、 1931 番 1、 1931 番 2、 1932 番 1、 1932 番 2							
西之城戸 A 遺跡 (第 1 次) 出土遺物 土師器・山茶碗・陶器	1	三重県鈴鹿市国府町字番場 4487 番の一部	西之城戸 A 遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.3.21	R6.4.4	三重県教育委員会
磐城山遺跡 第 17-2 次 出土遺物 弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、瓦、石器	10	三重県鈴鹿市木田町字西上條 2215、2217	磐城山遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.3.29	R6.4.8	三重県教育委員会
長者屋敷遺跡 第 47 次 出土遺物 土師器、瓦	6	三重県鈴鹿市広瀬町字長塚 1259	長者屋敷遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.3.28	R6.4.8	三重県教育委員会
五反田貝戸遺跡 出土遺物 陶器、瓦	1	桑名市大字芳ヶ崎字屋敷田 615-18、638-3、653-9	五反田貝戸遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R6.4.22	R6.4.26	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 陶磁器	1	桑名市職人町 14 番	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	個人	桑名市教育委員会	R6.4.22	R6.4.26	三重県教育委員会
桑名城下町遺跡 出土遺物 陶磁器	1	桑名市職人町 23 番地先	桑名城下町遺跡	桑名市教育委員会教育長	株式会社マルセンコーポレーション	桑名市教育委員会	R6.4.22	R6.4.26	三重県教育委員会
天王平遺跡 出土遺物 土師器、須恵器、陶器	5	多度町小山字天王平 2437-1 番地他	天王平遺跡	桑名市教育委員会教育長	株式会社新個人	桑名市教育委員会	R6.4.22	R6.4.26	三重県教育委員会
保子里遺跡範囲 確認調査 出土遺物 土師器	1	三重県鈴鹿市国府町字保子里 102-3、103、103-1、105-2	保子里遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.4.30	R6.5.17	三重県教育委員会
本多町遺跡範囲 確認調査 出土遺物 陶器	1	三重県鈴鹿市神戸四丁目 630 番 22	本多町遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.4.30	R6.5.17	三重県教育委員会
松坂城跡出土遺物 瓦片・陶磁器片・土師器片・須恵器片等	212	三重県松阪市殿町	松坂城跡	松阪市教育委員会教育長	東海財務局津財務事務所	松阪市教育委員会	R6.5.10	R6.5.20	三重県教育委員会
中世古遺跡出土遺物 弥生土器片・土師器片等	22	三重県松阪市田原町	中世古遺跡	松阪市教育委員会教育長	池田建設株式会社	松阪市教育委員会	R6.5.10	R6.5.20	三重県教育委員会
多気北畠氏遺跡 上村地区出土遺物 土師器	1	津市美杉町下多気字上村 2858 番 2、2859 番 1、2860 番	多気北畠氏遺跡上村地区	津市教育委員会教育長	個人	津市埋蔵文化財センター	R6.4.22	R6.6.3	三重県教育委員会
国分遺跡範囲 確認調査 出土遺物	1	三重県鈴鹿市国分町字	国分遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.6.24	R6.7.10	三重県教育委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
物 灰釉陶器		北條 1301 番 1、1301 番 4							
国分遺跡第 6 次 出土遺物 土師器、瓦、軒 丸瓦、鬼瓦、山 茶碗	6	三重県鈴鹿 市国分町字 北條 1301 番 1、1301 番 4	国分遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.7.11	R6.8.15	三重県教育 委員会
西浦遺跡出土遺 物 埴輪、土師器、 陶器、金属製 品、銭等	21	三重県多気 郡明和町大 字行部字西 浦 131 番地	西浦遺跡	明和町長	個人	明和町斎宮跡・文化 観光課	R6.7.25	R6.8.22	三重県教育 委員会
徳居 13 号窯跡 出土遺物 須恵 器	1	津市河芸町 三行字小林 地内 徳居 13 号窯跡	徳居 13 号 窯跡	津市教育 委員会教 育長	-	津市埋蔵文化財セ ンター	R6.8.13	R6.8.22	三重県教育 委員会
小塚遺跡（第 3 次）出土遺物 土師器、陶磁器	1	三重県鈴鹿 市北玉垣町 字小塚 1788 番 2、1790 番 1、1793 番 1	小塚遺跡	鈴鹿市長	株式会 社 ダイレク ト	鈴鹿市考古博物館	R6.8.30	R6.9.27	三重県教育 委員会
長者屋敷遺跡立 会調査 出土遺 物 山茶碗	1	三重県鈴鹿 市広瀬町 975-1	長者屋敷遺 跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.9.17	R6.10.7	三重県教育 委員会
長者屋敷遺跡立 会調査 出土遺 物 瓦	1	三重県鈴鹿 市広瀬町 975-2	長者屋敷遺 跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.9.17	R6.10.7	三重県教育 委員会
上田狐塚 1 号 墳・上田狐塚 2 号墳第 1 次発掘 調査 出土遺物 弥生土器・須恵 器	1	三重県鈴鹿 市上田町字 狐塚 1503 番 地、1503 番 1、1511 番地	上田狐塚 1 号墳・上田 狐塚 2 号墳	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.10.21	R6.11.8	三重県教育 委員会
沢城跡出土遺物 土師器・陶磁 器・鉄製品・貝	26	三重県鈴鹿 市飯野寺家 町字城掛 321-5 の一 部、321-8、 321-9、 321-11	沢城跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R6.12.4	R6.12.26	三重県教育 委員会
片 野 遺 跡 (R6-12 次) 出 土遺物 弥生土器、土師 器	1	津市一志町 片野字北浦 419-1、 425-1、 427-1、 419-3、 425-6、 426-1、 427-6、 418-1	片野遺跡	津市教育 委員会教 育長	株式会 社 富士土地 個人	津市埋蔵文化財セ ンター	R6.12.11	R7.1.10	三重県教育 委員会
上野城下町遺跡 出土遺物 近世陶器片	1	三重県伊賀 市上野車坂 町 655 番 70、655 番 71、655 番 72、655 番 73	上野城下町 遺跡	伊賀市教 育委員会 教育長	個人	伊賀市教育委員会	R6.12.10	R7.1.10	三重県教育 委員会
上野城下町遺跡 出土遺物 近世陶器片	1	伊賀市上野 農人町 533 番、535 番	上野城下町 遺跡	伊賀市教 育委員会 教育長	株式会 社 フリオ不 動産	伊賀市教育委員会	R6.12.20	R7.1.10	三重県教育 委員会
山田廃寺及び西 畑遺跡出土遺物	7	三重県員弁 郡東員町大	山田廃寺・ 西畑遺跡	東員町教 育委員会	個人	東員町教育委員会	R7.1.9	R7.1.21	三重県教育 委員会

物件名	箱数	発見場所	遺跡の名称	発見者	土地所有者	保管場所	発見	認定	認定者
須恵器・土師器・中世陶磁器等		字山田 1995 番外 三重県員弁郡東員町大字山田 1679 番 1 外		教育長					
磐城山遺跡 第 18 次 出土遺物 弥生土器、土師器、須恵器、灰釉陶器、山茶碗、陶磁器、瓦、鉄器、石器	47	三重県鈴鹿市木田町字西上條 2215	磐城山遺跡	鈴鹿市長	個人	鈴鹿市考古博物館	R7.2.10	R7.3.12	三重県教育委員会
愛宕山遺跡 出土遺物 土師器、須恵器、山茶碗、青磁、陶磁器、瓦	1	桑名市大字矢田字城山 248 番 2、大字本願寺字小野山 200 番	愛宕山城跡	桑名市教育委員会教育長	株式会社ブロックスグループ	桑名市教育委員会	R7.3.12	R7.3.25	三重県教育委員会
諸戸水道 出土遺物 土管、陶磁器、瓦	1	桑名市大字矢田字小野山 183 番 1、184 番地 1、183 番 3 地先（市道 小野山 2 号線）	諸戸水道	桑名市教育委員会教育長	桑名市株式会社諸戸ホールディングス個人	桑名市教育委員会	R7.3.12	R7.3.25	三重県教育委員会
三瀬坂峠 出土遺物 陶磁器・土師器等	1	大紀町滝原・三瀬川	三瀬坂峠	大紀町教育委員会教育長	個人	大紀町教育委員会	R7.3.11	R7.3.27	三重県教育委員会

(6) 出土文化財の譲与

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R6.7.3	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、石器	27	鈴鹿市木田町字西上條 2218 番 2	磐城山遺跡	R5.11.27
R6.7.3	鈴鹿市長	土師器、須恵器	1	鈴鹿市土師町字高塚 1411 番	土師南方遺跡	R5.11.27
R6.7.3	鈴鹿市長	土師器、陶磁器	1	鈴鹿市土師町字高塚 1420 番、1421 番	土師南方遺跡	R5.11.27
R6.10.17	津市教育委員会教育長	土師器、須恵器	1	津市大里窪田町地内	窪田遺跡	令和 5 年 12 月 13 日・14 日
R6.10.17	津市教育委員会教育長	瓦、陶器	25	津市丸之内 5-1	津城跡(第 6 次調査)	R5.9.28
R6.11.25	鈴鹿市長	土師器、陶磁器	1	鈴鹿市飯野寺家町字城掛 321-5 の一部、321-8、321-9、321-11	沢城跡	R6.1.25
R6.11.25	鈴鹿市長	弥生土器、土師器	1	鈴鹿市東庄内町字北谷 3005 番、3006 番、3008 番、3009 番、3010 番	北ノ垣内遺跡	R6.1.25
R6.11.25	鈴鹿市長	弥生土器	1	鈴鹿市上箕田一丁目 2618 番 1、2619 番、2629 番 1、2630 番 1	上箕田遺跡	R6.1.25
R6.11.25	鈴鹿市長	埴輪	2	鈴鹿市国分町字富士山越 912 番 7、912 番 16、2065 番 1、2065 番 5	富士山 1 号墳(第 3 次)	R6.1.25
R6.11.25	鈴鹿市長	弥生土器	1	鈴鹿市上田町字狐塚 1503 番地、1503 番地 1、1511 番地	乗倉遺跡・上田狐塚 1 号墳・上田狐塚 2 号墳	R6.3.11

譲与	申請者	譲与文化財の名称	箱数	発見場所	遺跡名	発見
R6.11.25	鈴鹿市長	瓦	1	鈴鹿市三宅町 1926 番 2、 1929 番、1930 番、1931 番 1 1931 番 2 1932 番 1 1932 番 2	輪聖禅寺北遺跡	R6.3.11
R6.11.25	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市国府町 112-1	保子里遺跡	R6.3.11
R6.11.25	鈴鹿市長	土師器・山茶碗・陶器	1	鈴鹿市国府町字番場 4487 番 の一部	西之城戸 A 遺跡(第 1 次)	R6.3.21
R6.11.25	鈴鹿市長	土師器、瓦	6	鈴鹿市広瀬町字長塚 1259	長者屋敷遺跡(第 43 次)	R6.3.28
R6.11.25	鈴鹿市長	弥生土器、土師器、須恵 器、灰釉陶器、山茶碗、瓦、 石器	10	鈴鹿市木田町字西上條 2215、2217	磐城山遺跡(第 17-2 次)	R6.3.29
R7.2.6	鈴鹿市長	灰釉陶器	1	鈴鹿市国分町字北條 1301 番 1、1301 番 4	国分遺跡	R6.6.24
R7.2.6	鈴鹿市長	土師器	1	鈴鹿市国府町字保子里 102-3、103、103-1、105-2	保子里遺跡	R6.4.30
R7.2.6	鈴鹿市長	陶器	1	鈴鹿市神戸町四丁目 630 番 22	本多町遺跡	R6.4.30
R7.2.25	松阪市長	弥生土器片、土師器片等	22	松阪市田原町	中世古遺跡	R6.5.10
R7.2.25	松阪市長	瓦片、陶磁器片、土師器 片、須恵器片等	212	松阪市殿町	松坂城跡	R6.5.10
R7.2.28	明和町長	埴輪片、土師器、陶磁器 等、石製品、金属器等	21	多気郡明和町大字行部字西浦 131 番地	西浦遺跡	R6.7.25
R7.3.19	鈴鹿市長	土師器、瓦、軒丸瓦、鬼瓦、 山茶碗	6	鈴鹿市国分町字北條 1301 番 1、1301 番 4	国分遺跡(第 6 次)	R6.7.11

3 国・県指定文化財に関する諸届等

R6年4月1日からR7年3月31日までに申請等が行われた指定文化財に関する現状変更等の諸届の状況は下記のとおりである。なお、すでに許可を得ている現状変更に関する期間変更のみの申請及び所在場所変更のうち元の場所に復する場合の届は含んでいない。

(1) 国指定文化財

① 国宝・重要文化財

文化財名称	種別	現状変更		保存に影響を及ぼす行為	毀損	防災施設機能低下	修理	所有者変更	所在場所変更	公開	合計
		国	県・市許可								
諸戸家住宅 主屋・表門・玄関及び座敷・広間・洋館・玉突き場	建造物				1		1				2
旧賓日館 本館・大広間棟・土蔵	建造物				2						2
庫蔵寺本堂 附 厨子	建造物								1		1
高倉神社 本殿・境内社八幡社本殿・境内社春日社本殿	建造物					1					1
町井家住宅 主屋・書院	建造物					1					1
絹本著色聖徳太子像	絵画								1		1
紙本著色弘法大師像	絵画								1		1
合計					3	2	1		3		9

② 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状変更		滅失・毀損	復旧	合計
		国	県・市許可			
伊勢国府跡	史跡	1				1
多気北畠氏城館跡	史跡		1			1
三多気のサクラ	名勝			1		1
本居宣長旧宅・同宅跡	特別史跡			1		1
松坂城跡	史跡	1	1			2
阿坂城跡	史跡		1			1
斎宮跡	史跡	15	25			40
水池土器製作遺跡	史跡		1			1
離宮院跡	史跡		1			1
伊賀国庁跡	史跡	1	1			2
上野城跡	史跡		66	1	1	68
旧崇広堂	史跡		2	1		3
熊野参詣道 紀伊路 中辺路 大辺路 小辺路 伊勢路 熊野川 七里御浜 花の窟	史跡	1	1			2
赤木城跡及び田平子峠刑場跡	史跡		1	1		2
諸戸氏庭園	名勝	2		1		3
旧諸戸氏庭園	名勝	4		1		5
城之越遺跡	名勝及び史跡		1			1
合計		25	102	7	1	135

③ 天然記念物

文化財名称	現状変更		滅失・毀損	合計
	国	県・市許可		
カモシカ			4	4
オオサンショウウオ	14	0	2	16
ネコギギ	24	4	2	30
ヤマネ		2		2
田光のシデコブシ及び湿地植物群落	2			2
大島暖地性植物群落	1	1		2
熊野の鬼ヶ城附獅子岩	1			1
御池沼沢植物群落	2			2
九木神社樹叢	2			2
斎宮のハナショウブ群落	1			1
合計	47	7	7	61

④ 登録有形文化財

文化財名称	種別	現状変更	保存に影響を及ぼす行為	毀損	所有者変更	所在場所変更	合計
栄楽館本館	建造物			1			1
寺村家住宅主屋	建造物				1		1
寺村家住宅前蔵	建造物				1		1
合計				1	2		3

(2) 県指定文化財

① 有形文化財

文化財名称	種別	現状変更	毀損	修理	所有者変更	所在場所変更	合計
旧諸戸家住宅（六華苑） 一番蔵一棟 二番蔵一棟 番蔵棟一棟 旧高 須御殿一棟 稲荷社一棟 表門一棟	建造物		2				2
諸戸（宗）家住宅 煉瓦蔵	建造物	2					2
旧三重県第三中学校校舎	建造物	1					1
入交家住宅主屋	建造物	1					1
愛宕神社本殿	建造物		1				1
紙本墨書大般若經 600 帖のうち第 582 巻	書跡			1			1
合計		4	3	1			8

② 史跡・名勝

文化財名称	種別	現状変更		滅失毀損	復旧	所有者変更	合計
		県	市許可				
桑名城跡	史跡	1					1
津城跡	史跡		1				1
長谷川氏旧宅	史跡・名勝	1					1
田丸城跡	史跡	9					9
おじよか古墳	史跡		1				1
旧越賀村郷蔵	史跡	1	1	1			3
城之越遺跡	史跡		4				4
上野城跡	史跡			1			1
蓑虫庵	史跡・名勝	1	1	1			3
鍵屋の辻	史跡		1				1
伊奈畠神社庭園	名勝	1		1			2
稻生山の躑躅	名勝	2	2	2			6
合計		16	11	6			33

③ 天然記念物

文化財名称	現状変更		滅失毀損	所有者変更	合計
	県	市許可			
嘉例川ヒメタイコウチ生息地	2				2
逆柳の甌穴	1				1
おおだいがはらさんしょううお	4	3			7
地藏大マツ	1				1
篠立の風穴	1				1
ジュロウカンアオイ自生地		1			1
奥郷の寒椿『獅子頭』	1		1		2
合計	10	4	1	0	15

4 文化財の公開・普及

(1) 文化財関係の表彰

該当なし

(2) 第42回三重県文化財講習会

文化財保護に関する知識と技能等の研修を行い、資質の向上を図るとともに、文化財の保存と活用の強化に資するため、文化財保護に携わっている文化財所有者、管理者、三重県文化財保護指導委員、市町文化財保護関係委員、文化財保護行政担当者等を対象として年1回、三重県指定文化財等所有者連絡協議会と共催で講習会を行っている。R6年度は申込制として一般の参加者にも公開した。

日 時	令和6年11月14日(木)	参 加 者	46名
場 所	三重県総合博物館 3階 レクチャールーム(津市一身田上津部田3060)		
テ ー マ	「天然記念物を未来へ繋ぐ ～郷土の自然と文化を守り活かす～」		
内 容	<p>講 演 「天然記念物 多度のイヌナシ自生地の保全活動 (みえ生物多様性パートナーシップ 協定制度の活用)」 大橋 主朗(NPO 法人多度自然育成の会) 久保田恵友(桑名市観光課文化振興係)</p> <p>「天然記念物 小堤西池のカキツバタ群落の保存と活用」 野々山 利維(小堤西池のカキツバタ群落を守る会) 佐野 郁乃(愛知県刈谷市役所文化観光課)</p> <p>報 告 「三重県における天然記念物の保存と活用」 中村 貴俊(三重県教育委員会)</p>		

(3) パネル展示

タ イ ト ル	「三重の天然記念物」
日 時	令和6年11月6日(水)～11月24日(日)
場 所	三重県総合博物館 3階学習交流スペース
内 容	三重県内の主な天然記念物を紹介・解説し、その魅力を伝える。

(4) パンフレット等印刷物

① 報告書

「熊野参詣道伊勢路調査報告書Ⅱ(大紀町～尾鷲市)」 250部

② パンフレット

「文字が書かれた背景を読む」(第2版) 400部
「三重県の天然記念物」 1,200部
「三重県無形民俗文化財ガイド」(第2版) 2,000部
「鳥羽・志摩の海女漁の技術」 2,500部

(5) 第66回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会

近畿・東海・北陸ブロック12府県内に伝承されている民俗芸能のうち、無形民俗文化財に指定されるなど、価値が高いものについて特別公開し、各保存団体の伝承活動の活性化をはかるとともに、伝統文化への関心を広く高めることを目的として毎年度開催されている。R6年度は愛知県岡崎市で実施され、三重県からの出演はなかった。

日 時	令和6年11月10日(日) 13:00~17:00
場 所	岡崎市民会館 愛知県岡崎市六供町
内 容	愛知県指定無形民俗文化財「滝山寺鬼祭り」(愛知県)、国指定重要無形民俗文化財「尾張万歳」(愛知県)、ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「城端神明宮の曳山行事／城端曳山祭 庵唄」(富山県)、福井県指定無形民俗文化財「勝山左義長ばやし」(福井県)、岐阜県指定重要無形民俗文化財「岸劔神社の大神楽」(岐阜県)、ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財「近江湖南のサンヤレ踊り／志那中のサンヤレ踊り」(滋賀県)、大阪府指定無形民俗文化財「葛城踊り」(大阪府)

(6) 文化財防火デー

○関連防火運動実施状況 R7年1月26日以外に実施したものも含む

	防災訓練	消防設備点検	防災指導	広報活動等
県	2	3	3	3
市	13	14	12	21
町	6	11	9	17
計	21	28	24	41

(7) 文化財保護の組織 令和6年4月1日現在

社会教育・文化財保護課 課長 松本 真人

有形文化財班

副参事兼班長 伊藤 裕偉
主幹兼係長 鈴木 貴弘
主幹 角正 淳子
主査 宮脇 啓二
行政事務支援員 森川 常厚

記念物・民俗文化財班

班長 新名 強
主幹兼係長 川部 浩司
主幹 水橋 公恵
主査 中村 貴俊
主任 宮原 佑治
主任 水谷 侃司
主任 土橋 明梨紗

V 修理事業報告

県指定有形文化財 木造多聞天立像（観菩提寺所蔵）の修理・分析

指 定 日：昭和 31 年 5 月 2 日 彫第 28 号

所 有 者：宗教法人観菩提寺（伊賀市島ヶ原）

概要 木造多聞天立像・広目天立像は観菩提寺の楼門（重要文化財）の背面に安置されている。表面に傷みが見られ、各矧目が緩んでいたことから、令和 5・6 年度補助事業で多聞天立像、令和 7・8 年度補助事業で広目天立像の解体修理を行った。修理は愛知仏像修理工房が実施した。

木造多聞天立像は邪鬼まで一木で、時期は平安時代前期（10 世紀前半）と考えられる。台座には元禄 11(1698)年、宝暦 8(1758)年、大正 6(1917)年の修理銘があり、本像にも江戸時代の後補がみられる。



写真 1 修理前背面



写真 2 修理後正面



写真 3 修理後正面



写真 4 頭部



写真 5 台座裏面

分析 背面内割の微小な剥離片をサンプリングし、京都大学生存圏研究所 田鶴寿弥子准教授に送付して分析を依頼した。以下はその分析結果である。

樹種同定結果 カヤ（右図：顕微鏡写真。左から木口面、板目面、柃目面）

放射性炭素年代測定結果 株式会社パレオ・ラボに依頼し、加速器質量分析法（AMS 法）による放射性炭素年代測定に供した。得られた ^{14}C 濃度について同位体分別効果の補正を行った後、 ^{14}C 年代、暦年代が算出された。 ^{14}C 年代とは、AD1950 年を基点にし、何年前かを示した年代である。暦年較正とは、大気中の ^{14}C 濃度が一定で半減期が 5568 年として算出された ^{14}C 年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の ^{14}C 濃度の変動、および半減期の違いを較正してより実際の年代値に近いものを算出することである。 ^{14}C 年代の暦年較正には、OxCal4.4（較正曲線データ：IntCal20）が使用された。なお、以下に示した調査結果については、 2σ 暦年代範囲に着目した数値を掲載している。 2σ 暦年代範囲は、OxCal の確率法を使用して算出された ^{14}C 年代誤差に相当する 95.45 % 信頼限界の暦年代範囲である。個々のカッコ内の百分率の値はその範囲内に暦年代が入る確率を意味する。微小木片の年代測定結果は以下のとおりで、8 世紀初頭から 9 世紀後半の暦年代を示した。

2σ 暦年代範囲に着目した数値結果：784-879 cal AD（75.15%）、705-739 cal AD（18.15%）、773-776 cal AD（2.14%）

ただし本試料には、最終形成年輪は含まれていない。木材では、最終形成年輪部分を測定すると、枯死もしくは伐採年代が得られるが、それより内側の年輪を測定した場合、最終形成年輪から内側であるほど古い年代が得られこれを古木効果という。本試料は、古木効果の影響を受けている可能性が考えられ、実際に枯死もしくは伐採された年代は、測定結果より新しい年代の可能性が考えられる。そのため本調査結果をそのまま本像の完成年代とすることは不適切である。データを参考に総合的に判断する必要があることを申し添える。なお本調査においては京大生存圏研究所生存圏未来開拓研究センターの協力を得た。（京都大学生存圏研究所 田鶴寿弥子）



	<p>三重県の文化財保護</p> <p>令和 6 年度</p> <p>発行 令和 8 年 3 月</p> <p>編集 三重県教育委員会</p>

三重県内 国・県指定等文化財数

令和 7 年 3 月 31 日現在

種別		国	県	計
(有形文化財)	建造物（内、国宝 2）	26	46	72
	絵画	20	44	64
	彫刻	68	115	183
	工芸品	19	60	79
	書跡・典籍・古文書（内、国宝文書 3）	43	59	102
	考古資料(内、国宝 2)	11	31	42
	歴史資料	4	10	14
	小計	191	365	556
無形文化財	工芸技術	1	1	2
	芸能	0	1	1
	小計	1	2	3
民俗文化財	無形民俗文化財	10	38	48
	有形民俗文化財	1	25	26
	小計	11	63	74
記念物	特別史跡	1	－	1
	特別天然記念物	2	－	2
	特別名勝及び天然記念物	1	－	1
	史跡	37	71	108
	史跡及び名勝	0	3	3
	史跡及び天然記念物	0	0	0
	名勝	6	8	14
	名勝及び史跡	1	0	1
	名勝及び天然記念物	0	1	1
	天然記念物（地域を定めず）	15	4	19
	天然記念物	21	78	99
	天然記念物及び名勝	1	1	2
	小計	85	166	251
伝統的建造物群保存地区（選定）		1	－	1
文化財の保存技術（選定）		0	0	0
記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択）		15	11	26
重要文化的景観（選定）		0	0	0
登録有形文化財		321	－	321
登録有形民俗文化財		1	－	1
登録記念物		2	－	2
小計		340	11	351
総計		628	607	1235
ふるさと文化財の森		4		4